

# 本日醫學新報

第一號

定價  
半年分前金稅共拾五錢  
一年分前金稅共五圓七拾錢  
東京本所東南國

發行所 會社 日本醫學新報社  
電話本所 長七五二番  
一七一九番  
振替東京二五一七番

新法痰鎮咳劑  
醫學博士 尾中 守三先生  
醫學博士 齋藤 秀雄先生  
醫學士 宮沼清次郎先生  
實驗御推獎に係る  
竹下氏創製

## 目次

### 卷頭

### 宣言

▼買地案の陥り易き誤り……醫學博士 鹽田 廣重  
▼瀧和彌、水松、水露の應用……醫學博士 豐福 環

### 重要問題

▼委函案全く破れ、再び創設の間に相見えん……  
▼知事勅令に違反して悟たり……

### 漫畫

▼醫學分業が實現したら……  
▼歐洲戰爭に於て用ひられたる毒瓦斯に就て……藥學博士 渡邊又治郎

### 談論

▼保健衛生の調査……内務省保健課長 湯澤三千男  
▼嶺山衛生の根本義に就て……  
▼醫學の一考察……京都 Δ O 生

### 隨筆

▼博士物語……文部省 X Y 生  
▼富士見紀行……三澤 善行  
▼刀垂り屋の閑書……蛇 尾 生  
▼さる愚老と申す人より……  
▼東西南北……

### フースヒ

▼萬年若衆の服部清君……  
▼徳望の人佐竹達君……

### 調査欄

▼異常の二字の解釋問題……女醫になる捷徑……  
▼流産の届出に就て……新醫師會の作……  
▼人工妊娠法を問ふ……助手の使用範圍に就て……  
▼小児に用ふる食鹽水の濃度に就て……  
▼診断書と檢案書の區別……開業届に就て……

### 海外事情

▼肺炎菌發見者ワイクセルバウム氏逝く……  
▼ノールベル受賞者ホルデー氏の人物……  
▼スタイナーハ氏瑞典に行けり……  
▼米國の藥用生大臣……  
▼王立協會官員新選……  
▼肝油用ひられて……  
▼滑精の症例……  
▼オーストリアに授賞……  
▼國際衛生聯盟の事業……  
▼ボリツナエ氏逝く……  
▼換國の女子過劇……

### 新報

▼昇格問題に關して……大日本醫師會の密議……  
▼衛生功勞者表彰……  
▼東京府醫師會……  
▼受驗者僅二名……  
▼内務省衛生局長……  
▼技術官海外派遣……  
▼歴代の衛生局長……  
▼帝國學校衛生會……  
▼泉橋病院を東大へ……  
▼微生物學會長交遊……  
▼外科學會總會期……  
▼婦人科學會總會期……  
▼外科學會總會期……  
▼婦人科學會總會期……  
▼北里博士恢復……  
▼四氏醫師に關する……  
▼松下代議士提案……  
▼柔道暨復讐試驗合格……  
▼新刊紹介……  
▼水曜會成る……  
▼東大大學入學……  
▼地……  
▼新報……  
▼訃告……  
▼同人語……  
▼其他……

## 宣言

吾人は明白に吾人の目的を宣言す。吾人は「日本醫學新報」の發刊は、新時代の要求に順應し、正義に従つて天下に革命を來さんが爲め也。雷霆霹靂天地に震ひ、暴風猛雨一時に烈り、瀾濁の氣を掃蕩して、乾坤即ち一新す。是れ自然界の革命に非ずや。醫界沈滯腐敗の要素を破壊して、清新の新天地を開拓する。亦た是れ吾人の使命に非ずして何ぞや。

方今、吾國の醫學大に開け、杏林の論著、汗牛充棟も管ならず。雖も嚴正公平なる立場に於て評論し報道するの責務を盡し、眞に醫界の木鐸たるべき者は甚だ稀也。本誌は獨り不羈獨立、不偏不黨の見地より時事問題を論議し、斷じて主義主張の貫徹を期す。更に、最近の學說を紹介して日新の醫學に後れざらしめ、實地醫家の利益を擁護し、擴充し、増進するは、其の一大眼目とする所也。就中、權威ある治験報告の收録は、新築、新療法を是非して、十分の褒貶を揮らざらんす。加ふるに、趣味の記事を豊富にし、文藝、隨筆、漫録、諷刺論等を掲載すべし。

吾人此の宣言を爲すに當り、其の光榮の甚だ大なるを感ずるに共に、以て宣言す。

省みて其の責務の極めて重く、微力の人には實に能く之を知れり。而かも吾人の大膽に之を試むる所以のものは別に聊か恃んで以て安んずる所あれば也。何ぞや、日本醫學新報は他の有する能はざる長所を具備す。第一に吾人は言論の自由を有す。吾人は新聞紙法を除くの外は吾人の議論を報道に關して決して何等の干渉、制肘、束縛を受くる所なき也。何等の遠慮し、忌憚り、躊躇する所無き也。第二に吾人は多數の後援を有す。吾人の主義主張に賛同する者は、皆吾人の味方なり。醫風を刷新せんことを欲する者は、皆吾人の兄弟なり。醫弊を排除せんことを欲するものは、皆吾人の同志也。日本醫學新報は實に是等大多數の後援に依りて立ち、之等の大多數が當然の權利利益の要求を忠實に且つ熱誠に代辯せむとする者也。

故に日本醫學新報の存在は、直に獨立自由なる言論思想の存在を意味するもの云ふべし。本誌發刊の目的を約言すれば凡そ上の如し。之を以て宣言す。



成分  
- PLATYCOOL, GRAND-  
- FLOIR & S'EPHEDRA, YUL-  
- GAIS より得たる主成分なり

一、上記諸先生の動物試験及臨床實驗に由てゼネガ、遠志等に比し優に二倍の効力あるを認證せらる

一、可服副作用(悪心、嘔吐、頭部充血等)更に認むることなし

一、服用極めて容易且つ調劑上甚だ簡便なり

適應症  
氣管支炎、肺炎、肺結核、百日咳、喘息、其他咳嗽痰を伴ふ諸症に偉大なる効力を奏す

一、用量 大人一日三―五瓦を水類又は散劑として與ふ

液劑	瓶末
一、二五瓦入一、二〇	五瓦一、〇〇
二、五瓦入二、五〇	一〇瓦一、九〇
三、五瓦入四、五〇	三三瓦三、八〇
四、五瓦入一、五〇	四〇瓦七、〇〇

發賣元  
荷造費當方負擔送料實費

合資會社 黒田藥品商會  
東京市芝區柴井町二〇  
振替東京一五二九五  
大阪市北區榎ノ上町一〇  
振替大阪二九五

# 結核諸症新内用劑

醫學博士 大野禧一氏推獎

〔專賣特許  
第三六二六八號  
第三六二六九號〕

## リノソール

醫學士 岡村途氏實驗

■本品の主要成分はグワヤコールとカルチウムとにして兩者の機能を具有す。  
 ■本品は化合完全にして吸濕性絶對に無く、毒性、副作用を認めず、且つ吸收性頗る良好也  
 ■本品は結核菌に對する殺菌力強大にして食慾を増進せしむるの性を保有するは幾多の  
 臨牀實驗によりて公認せられたる事實なり。

■醫學博士大野禧一氏はグアヤコール製劑中の白眉として推獎せられたり。

■本品は配合禁忌無く調劑容易にして酸を配して水劑となすの便あり。  
 ■本品は如上の事由により結核性疾患には勿論一般呼吸器病に賞用せらるる所なり。

東京

價 格  
 二五瓦 壹圓拾錢 五錢 五拾五錢  
 一〇〇瓦 四圓參拾錢 一〇錢 壹圓  
 四〇〇瓦 拾七圓五拾錢 五〇錢 四圓五拾錢

發賣元 ラヂウム製藥株式會社  
 特約店 小西新兵衛商店

# 祝日 本醫事新報發刊

弊店創業明治二十八年  
出外通販賣の元祖

背廣オバーモニーグロフツ  
婦人用妻トコト其毛織物縫裁販賣一切  
東京市淺草區元鳥越町二十番地

## 瀧本芳太郎商店

電話下谷六七五番・番口座番號東京九四九番

特許五二五一九定價表中越次第贈呈  
小柳 理想的バンド



總ゴム製三方より自然に固定  
の出來る理想的逸品なり

新呼吸  
本器は巧  
妙なる二  
層の呼吸  
器を有す  
熱湯消毒  
自在



式理想のマスクにて呼吸困難  
の虞毫もなし且つ呼吸は消毒  
滅菌装置を完全になしある  
以て最も完全なるものなり

定價 同一 甲 金壹圓  
乙 金八角  
丙 金四角  
丁 金二角  
一打以上御注文の節は割引仕候

フアイン



●用法 足袋又は靴の中に入れる、  
足袋にて三分六、靴ならば其まゝ

●マフイの袋はコート、  
二寸以上も高く見え  
て、私も見さんに知  
らして身長具を買ませ  
●紳士淑女女用身長具定價  
特大四、甲五圓、乙二圓五十錢

衛生材料第一式 神田元柳原町卅四  
小柳整形堂  
電話神二一九六番  
口座東京四五六三三番



特許スプリング入  
醫師用廻轉椅子  
耐久無比  
スプリング入故破損及原型を崩  
す事更になし  
一號 舶來精テレンプ鋼金二十三圓  
二號 同 舶來精テレンプ鋼金二十二圓  
三號 同 舶來精テレンプ鋼金二十一圓  
忠者用廻轉椅子 耐久無比  
舶來精テレンプ鋼 一號 金十一圓  
二號 金十圓  
三號 金九圓五十錢  
荷造送料二圓一組 一圓八十錢  
荷造送料二圓一組 一圓八十錢  
時は荷造費一圓八十錢負擔し送料は實買  
申受く



富永理  
想式的  
秤架



特許出願  
支柱 洋銀ニツケルメツキ付  
下蓋 鍍金金巻贈付  
定價 金二圓八十錢也  
荷造送料 内地五十錢

(ハカリは除く)  
本器は秤式にて體裁優美堅牢無比にし  
て價格至廉一五より二十五に至る各種の  
天秤に適合するを以て使用上極めて便利なり

東京市小石川區下富坂町十九番地  
春日商會器械部  
振替東京一四〇七九番

獨乙コツホ・レントゲン再來!!  
ステルツエル

從來下名儀斯界最高權威たる獨乙國ドレ  
スデン市コツホウインドステルツエル會社日本  
總代理店相勤め居候處世界大戰の厄に遭ひ輸  
入杜絶罷在候得共這般日獨貿易復興の  
春に望み茲に輸入再開仕候就ては爾後  
レントゲンX光線器械及附屬  
品並に醫科用電氣器械類の御註文  
に應可申且つ猶ほ御指命に依りては何種の  
機械にても輸入精々御便宜に相計可申候間何  
卒多少に不拘陸續御下命の榮を得度此段及御  
披露候 敬具

大正十年一月

獨國會社

日本總代理店 いわしや 岩本藤吉

同 副代理店 松屋 肥田秀

特約店 森川製作所

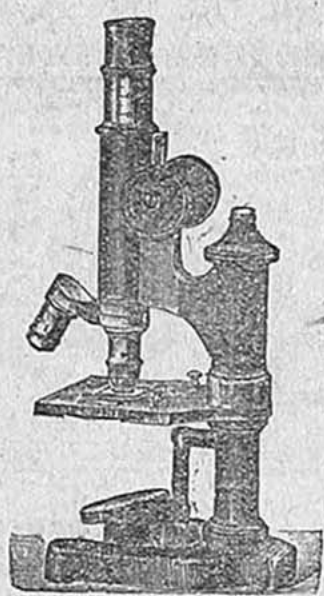
東京市本郷區砂真町十五番地  
電話小石川一八一七番  
東京市本郷區濱町二丁目古番地  
電話濱町五四八番  
大阪市西區京町橋西詰(出張所)

# 祝 發 刊

## 顯微鏡專門



目錄進呈



カルニユー顯微鏡發賣元  
ラベインツ  
ツアイス

直輸入商

東京市神田區同朋町廿二番地

前島商店出張所

振替東京三五五二九番  
電話下谷七四九六番

## 新案特許

## 金屬製軟膏壺



本器は打抜金屬製にして體裁極めて優美堅牢なる最新式軟膏壺なり

定價	十瓦	廿瓦	卅瓦	五十瓦	送料
	金壹圓六拾錢	金貳圓四拾錢	金參圓貳拾錢	金四圓貳拾錢	内地 三十錢 領土 六十錢 内地 四十五錢 領土 九十錢

本器の特色は  
 一本器は圖の如く底部の角を丸くしたるを以て膏の少しが底部の周圍に残る事なく全部を使用し得  
 一本器の重量は極く從來の硝子製軟膏壺の三分の一なる以て荷作送費に經濟なり  
 一本器は金屬製なるを以て註文時途中に於ける破損等の憂全然なきなり  
 一本器は使用有利なるのみならず亦極めて價廉なり

發賣元 東京市本郷區一ノ一五 振替東京四六九一九番 いわしや 根本機械店

## 春日式脊髓矯正器



【目錄進呈】

從來は最も進歩せる矯正器としてセルロイド製を用ひ來りしが最初製造するに當り先づ展伸装置に掛けてギブス帶を作り之にパラピンを纏込みて型となしモデルを製作するなれども、それは病中に取りたる型なるを以て當初に在ては完全に密着こそすれ、余治後身體肥滿し又は衰弱等を來たしたる時には此セルロイド製にては早や用をなすものとなるなり、最も此場合には直ちに終察を受け製り直すものなれども、或地又は種々不慣なる都合上其處使用し却て器械のため炎症を起して苦しみ、且は器械の用をなすずして苦情を申込まる事しきりなる有様にて弊店は毎回此應接に最も困難する處にして常に其改良に苦心したるなり、本器は即ち外國製品に更に數段の改善を加へ漸く完成せるものにして、其等の缺點を全く補ひ所謂完全無缺の理想的逸品となり諸先生の非常なる御賞讃を博しつゝあるものなり乞ふ速かに御採用あらんことを

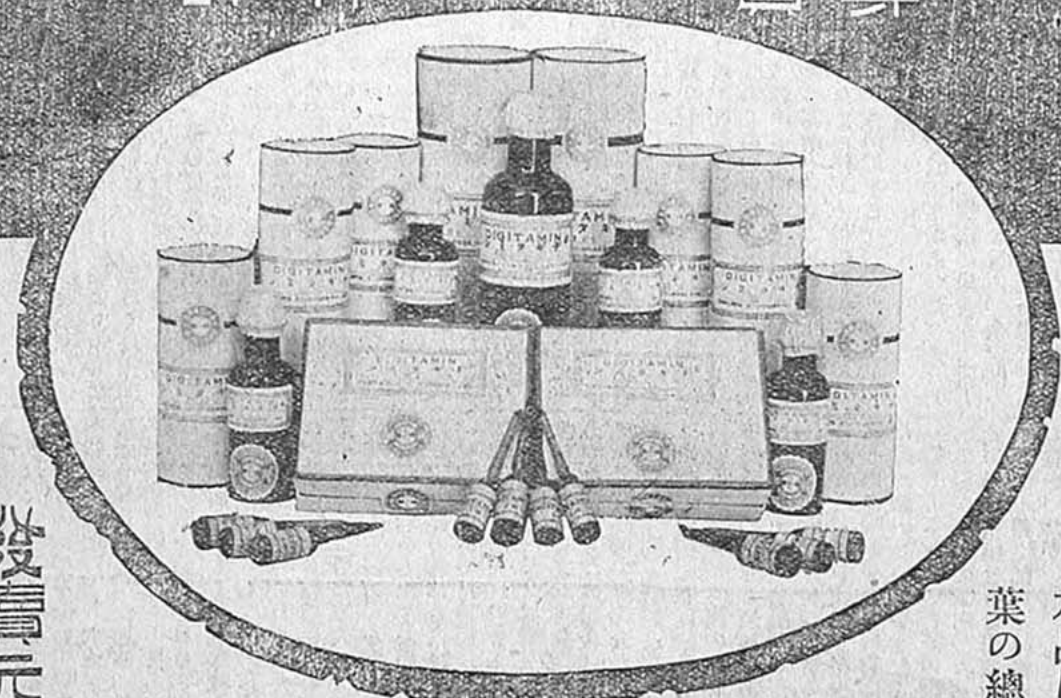
東京市本郷區湯島天神町一ノ八二

整型器械一般  
特製脱腸バンド

春日商會

# DIGITAMIN

許特 膏專



本品は渡邊藥學博士の創製に係りチギタリス  
葉の總有効成分を抽出し有害物質を除去せる  
ものにして、其力價は毎次動物試験に  
附し効力均等、奏効迅速、副作用なき  
理想の強心劑なり

強心藥

用量

普通用量 (大人) 一回〇・五乃至壹cc  
一日用量一・五乃至三cc  
最大量 (大人) 壹回貳cc 一日六cc  
注射用量 壹回壹ccを適量とす  
包裝 壹瓶 拾五cc入 五十cc入 百cc入  
壹箱 一cc五本入

チギタリス

發賣元

株式會社 鹽野義商店

針指

實地家の陥り易き誤り

醫學博士 鹽田 廣重

貴誌創刊に就き、何か寄稿をこの折角の御依頼であるが、近來殊に多忙を極め、到底執筆の餘裕を有しないから、取り止めの無い座談で御免を蒙り、總に責を塞ぎ度いと思ふ。倍て、凡そ疾病を治療せんには、先づ診察を精密に行ふを要し、能く患者の既往症、並に、現症等總てに涉つて綿密なる検査を遂げたる後に非ざれば、治療に着手し、真に其の目的を達することが出来ない、さいふやうな事を申述べるに、夫れは判り切つた話で、餘りに平々凡々に過ぐるを囁ふ者があるかも知れないが、兎角實地家の陥り易き弊害は、あまりに治療の功を急ぎ、爲に診察の上りに於て多少の手抜かりを残す、さいふやうな遺憾が、動もすれば無いでもないのである。言を換ゆれば、必要ある検査を遂行せずして等閑に附するの傾向がある。

例之ば或る婦人の頸部に腫瘍を生じ、時として、耐へ難き頭痛發作を伴ふ患者があつた。其の腫瘍は炎症か、但しは新生物か、長い間疑問とされて居つた。患者は時々腹痛を訴へるが、嘔吐さへすれば大變樂になるといふ。併し乍ら、前述の腫瘍より來る偏頭痛が餘り強烈である爲め其の發作のある時に、腹が痛むといふ風に解釋されて多數の醫師に診て貰つたが、誰も腹部に就ては多くの注意を拂ふ者はなかつた。然るに、同患者の腹部を検査するに、臍の右上部に拳大の腫瘍がある、多少の壓痛を訴ふる。之をX光線に依つて検査

するに、胃に出來た腫瘍ではないけれども、胃の幽門部に接近して存在する腫瘍である。何時頃より生じたるやは、明確を缺くも、恐らくは頸部の新生物より轉位せるものなるべく腹痛も一部分は此の腫瘍に原因するものと思はれた。此の患者より教へられた教訓は、一部分に強き症状を現はす病竈の存在する時は、兎角他の部分が等閑に附せられ易いから注意せねばならぬ云ふことである。

三

恰度之と相似て部位から云へば、反對の例もある。即ちある婦人が高熱を發し、嘔吐を催した。少し腹痛もある。白帶下も多し云ふので、是は子宮内膜炎、周圍炎を患ふるものであるとせられた。然るに、之の患婦の頭頂部毛髪に隠れて濕疹があつて、夫から丹毒が、前額、後頭部に向つて、擴がつて來たので病の本體が判然した。此の丹毒の高熱の爲に嘔吐等が起つたので、勿論子宮内膜炎もあつたけれど、夫れは差當り、患ふべき問題ではなかつたのである。如斯一寸見え難い處で丹毒が始まるに、種々の他の熱病と間違へらるゝものである。

四

次に斯う云ふ事があつた。一日若し助手が來て、横痃の患者が入院したから、診て呉れ云ふ。余が問を排して、一瞥するに、若い患者であらう云ふ豫想に反して、一人の老要が横はつて居つたので直覺的に之は股ヘルニアの箱腫ではないか、と獨語し乍ら近づき見るに、患者は一向箱腫ヘルニアのやうな顔貌を現は

し居らぬ。平氣である。併し、一寸着物を捲つて見たところ、腹部に細帯が懸つてあつて、大變汚れて居るそこで、之は自分の觀察が間違で横痃の破綻したところか、又は手術でもされたのであるか知らん、と考へ乍ら、其の細帯を除いて見るに、股部腫物の破綻により大便が出て居る矢張り最初に考へた通り、股ヘルニアの箱腫自潰したものであつた。猶ほ能く病歴を聴いて見るに、患者は十日程前に少しく腹痛嘔吐を催したが、腸胃疾患として例の莫若、モヒ式の藥劑で治療されて居たのであつた。其内に三日程前に患者が剛に上るや、近くに居た家人は大變な音をして瀉水して居るのを聞いた。よつて家人が下痢をしたでないかと問ふた處が、老妻の答ふるには下痢ではない、腹部にあつた腫瘍が破れて液が出たのだ。夫れでもまだ「ヘルニア」といふことに氣が附かず、變な病氣だといふので送院された譯であつた。尤も此の場合には股「ヘルニア」で、腸壁の一部分が箱腫したのであつて、腸の管腔は比較的疏通して居た。箱腫は餘り著しく無く自潰した部分から腸の内容も洩れ、普通の肛門からも便通があるといふやうなことで、全腸壁が箱腫した場合は、症状が異つて居るのであるけれども、腸の疏通が多少障害されたといふ症候があるに拘はらず、唯だ腸が悪いといふやうなことで、餘り検査もされず、普通の腸胃藥を與へて置かれたのであつた。幸にして此の場合箱腫せるは腸壁の一部分であつて、極く稀な特歸を取つたから宜かつたが、「股ヘルニア」の箱腫を看過する事は、決して稀な事ではない。患者自身も、股部の小さな腫に氣付かぬことがあるし、又腫瘍のあることを知つて居つても病氣の

五

然るに、亦た、病因を確める爲めに、種々精細なる検査を行ひ、得たこと居つても、夫れが完全でない爲に充分確實なる診断を下すことが出來ない場合もある。一例を云へば腸の疏通が障害されたやうな症状を有する患者に對し、猶ほ綿密なる検査を爲すべくX光線の専門家に依頼したところ、撮影の結果、十二指腸部の狭窄といふ診断を下された。成程、其寫眞を見ても、十二指腸の部分に擴張があつて、其の直ぐ下で何か障害を受けて居るといふことが考へられる。併し乍ら同患者の腹中が多少一般に膨滿して居る。十二指腸の障害が主であるならば、腹部はそんなに膨滿しない譯である。然るに、腹部が幾分か膨滿して居るに、いふことは、モット下部に主なる障害があるといふことを考へらるべき筈である。併し手術の結果十二指腸の狭窄が主であつて十二指腸は横行指腸及大網硬結の爲め多少壓迫された事が確められた。之に就て見るに、態々X光線の如き診断を一層正確にすべき筈の検査をして、之を一部に止めて一ヶ所に病變を見出したこと云ふので満足して精細な検査を等閑に付してはいけぬ。何の検査でも其の得た結果總てを綜合して考察診

六

X光線のことで想出して、もう一つ話をすれば、ある患者が嘗て足の趾を硝子にて負傷したが、三年程経過したる今日、其部分に刺すが如き痛みを感ずる。或は硝子残存して居るのではないか、と訴へて來た。勿論手を以て觸ることの不可能なりし爲め、X光線で寫眞を撮影したが、異物の陰影を見ない。併し乍ら、痛むといふ側は背面で撮影したのは種板を難面に置いてあつた。今度は其の背面を種板に著けて寫眞を撮らせたまことが、小さい乍らも極めて明かに硝子の破片が映つて見えた。是は撮影の規則を知つて居るものにはわかり切つたことであるが、趾の様な細いものなれば、異物があれば何れの方面からでも陰影を示すであらうと考へ易い、つまり一寸したところから間違が起り易い。

七

以前ある醫師が時々熱が出る云ふのである大家の診を乞ふた處が、肺結核と云ふ診断を下された。次いで第二第三の大家も同様の診断を下した。そこで断然醫藥を廢し家人と別居し、終にはある病院へ入院し永く治療を受けた後死亡した。死後解剖した處が肺には異狀なく膿石症であつた事が判つた。斯様にして吾も人も兎角間違には陥り易い。そして手術又は解剖の結果其以前に確診を下し得なかつた事に異義はない様な診断の困難な場合もあり、又經驗が足りない處から兎角急いで輕々に診察したとか、一寸考へが足りなかつたとか、聴き正すべきを聴かなかつたり、診察すべき検査を怠つた云ふ様な手抜かりのあつた場合に起り易い、吾も人もお互に注意を要する。

# 濕布繃帯及び氷嚢氷枕の應用に就て

醫學博士 豊 福 環

昨今の様に嚴寒の時期に際しては、小兒科の領域に於ける濕布繃帯の使用が頗る頻繁である。濕布繃帯（ブリスニツツ氏布法）の應用は、或る程度以上の氣管支加答兒の場合に消炎の爲に用ふるものであるが、外科に於ける場合も異なり同時に咳嗽を減じ又胸部の疼痛を緩解せしむるの利益がある。余等は如何なる幼弱の小兒に對しても濕布繃帯を應用する。

## 濕布繃帯の應用

其の繃帯に就いては從來諸種のものが行はれて居るけれども、余は最も簡單なる、手取り早く應用し得る繃帯が、最も實用すべきものであることを確信して居る。何となれば、之を應用する場合は、氣管の爲に氣管支加答兒を起せること勿論であつて、若し濕布繃帯に際し、多くの手数多くの時間を要する時は、爲めに再三繰返して感胃に罹せしむるの虞れがあるからである。小兒の氣管支加答兒の場合、左右の別なく、多くは胸背部の下方を侵されるものであるから、其の部分に濕布が出來れば差支ない。けれども急性肺炎にして上葉を侵されたる場合の如きは、特別な方法を採らなければならぬのは當然である。此場合に於ても、吾々の費用するのは前述した通り極めて簡單に手取り早く使用し得るものなることを要する。即ち普通の布であつて唯だ長さは胸圍に相當せしめ、猶ほ背部の上方に達せしむるころが出来るやうに腋窩を切抜いてある是等の布を體温より稍温き液體（即ち微温湯）中に浸し之を絞つて胸部に充當し、其の上に衣服を濕潤せしめざらむが爲めにリノリウムを以

て之を敷ひ、更に其の上を綿入れの布片若くはタオルを以て敷ひ、簡單なる紐を以て固定せしむれば足るのである。其材料として多くは紋羽、リント（之は二重にして用ふ一重では乾燥が速いからである）を使用する。又リノリウムの代用として普通の油紙にても差支ない。或は油紙の上に普通の綿を薄く當て、其上にネル（之は二重にして用ふ一重では宜しい。或は紋羽を付ても宜しい。なほ其の上に濕潤を防ぐ爲に濕布よりも大きい布を以て敷ふ。以上は普通の場合の濕布であるが若し又特別に右若くは左の上葉を完全に濕布せむとする場合には、K字又はT字帯を使用する。要するに之等の爲の布片は何でも宜いが常に清潔を保つ爲に消毒することが肝要である。清潔を保むたれないと温疹が生ずる。其消毒方法は煮沸が一番簡單で宜しい。但し取扱者の手も石鹼を以て洗滌するを要し、濕布用液も充分煮沸殺菌を要する。濕布に用ふる液體は、無論微温湯であるが、皮膚に濕疹を生じ若くは生じ易き過敏性の患兒には三〇以上の濃度の硼酸水を用ふる。即ち少し乾燥したる後、皮膚に硼酸の粉末が見られる程度である。

## 辛子濕布の應用

次に余輩は肺炎の場合に辛子の濕布を用ふる。之は西洋辛子を五十二五の濃度に、熱湯に粉末も何も残らぬやうに充分に溶解せしめて攪拌し且つ能く濾過したるものを以て濕布するのである。然る後五十二五分間毎に點檢し、皮膚の充分潮紅するを待つて取り除き、乾燥したる繃

帯に代へる。けれども乾燥せる繃帯を用ふるは多くの場合不必要にして直に藥液の濕布繃帯に代へてよいのである。夫れから暫く其儘にして置いて、又之を繰返す。一日一回乃至三回試みて宜しい。猶ほ患者の心臓の力の充分保たれて居る場合には比較的速かに潮紅し、然らざる場合には、容易に潮紅しない。此の潮紅の如何に依つて豫後を卜することが出来る。而して潮紅までの時間は患兒の状態に依り一定しない。猶ほ注意すべきは辛子の發酵のさせ方如何に依つて、其目的を容易に達せしむるや否やが岐れる。下手をやるに容易に發酵して來ない爲に、効能が薄い。普通は前述の西洋辛子に一合位の熱湯を入れ、能く攪拌するに發酵する。所謂辛子の匂ひが辛辣に鼻を衝く。其際、時を移さず濕布繃帯を衝くことが必要である。發酵しない場合には、金盥を火に掛け少し待つて發酵する。二一二十五といふ濃厚なものである。發酵して少し勢が去つてから使ふ方が安全である。

## 濕布交換の頻度

次に濕布繃帯を交換する頻度の問題である。一日何回が適當であるかと言ふに、乾燥しない程度で宜い。夫れは患兒の熱の有無に依つて相違するが、二時間乃至八時間に乾燥する兎に角二時間以内に交換する必要はない。人に依りて非常に頻繁に例へば三十分間位の間隔で交換する者もあるけれどもそれは全く有害無益であつて、却つて患兒をして、感胃に罹らせしめる虞あるのみならず、其の安靜を妨げ、既に衰弱せる患兒を更に衰弱せしむるのである。之れは濕布繃帯の効果を過度に信用したる誤解の致すところであらう。其位ならば寧ろ全然之を用ひざるに若かずである。

## 酒濕布は迷信

次に下町方面で余等が屢々遭遇するのは濕布に使ふ液に、酒類を用ひて居ることに依つて充分其の目的を達するに依つて、酒を用ふるに比較的に濕疹を生じない。多分中に入つて居るサリチール酸の關係であらう。併しあれ程高いものを使ふ必要はない。酒自身は此も濕布の効力を高めはしない。尤も酒の濕布は、アルコールの匂ひが浮んで、余輩の如き酒嫌ひの者にも、悪い氣持はしないけれども、特別な効力のある筈はない。之に就いて面白い話を聞いた事がある。穿ひ方の御子様が病氣に罹られた時分に、某氏は葡萄酒で濕布したさうである。夫れは多分普通の微温湯より、葡萄酒の方が値打がありさうだ、位の處から出たものと思ふ。是が酒濕布の初めである云々。

## 氷嚢氷枕の應用

初生兒の百々日位までのものに、氷を使用することは、體温を奪ふことを甚しき爲め、非常の注意を要する。此の反對に湯温器を少し長く入れて置くに、其爲めに體温は九度以上上昇せしめることがある。之は稍々長じた小兒には無いが、幼弱な小兒には時々遭遇する所の事柄である。即ち加冷、加温共に警戒しなければならぬ。成長したる小兒であれば、温度に對する調節力完全にして、假令熱を加ふれば、發汗して、自體に熱を蓄積せぬけれども初生兒で

あるに、其能力が無い爲めに、氷を加ふれば熱を下け、湯温器を入れるれば、熱が出るこいふ譯である。そこで、余等は初生兒に對しては、氷を應用しない、少し發熱した位の時には、普通井水又は水道水を代用するに依つて居る。併し少し大きくなるに氷枕氷嚢を用ひ、殆ど大人と同様に氷の應用が出来る。吾等は小兒に對しては、少許の冷水を使ひ或は少許の氷に依り、解熱劑を用ふるに無くして下熱の目的を達する様に居る。但し熱は下け過ぎな様に注意を要する。詰り小兒に對して氷枕の使用は可成りの危険を伴ふ。殊に氷枕を患兒の肩まで遣入るやうにして使ふに、其効力は大に中々烈しい。其年齢に應じ氷枕の大きさを加減するが、最も緊要な注意である。小兒に大人の如き氷枕を使用するに慮せしむる虞がある。又食慾を減じて居る事がある。此の點に就ては氷嚢を上から吊して冷すのは、効き目が鈍いけれども、危険がなく、宜しい。併し、小兒は兎角之を嫌ひ、頭を振つたりして應用に困難を感ずる。夫れで本當に効力を出すには、矢張り氷枕でないといけない。氷は頭に附けるばかりでなく、心臓部に當てることに依つて、同じく熱を多少は調節することが出来る。其他特別に炎症のある場合には、其場所に氷を置くに、大人の場合に異なる所はない。唯だ小兒の場合に注意すべきは、氷嚢の大小を加減して冷し過ぎないことである。餘り冷し過ぎるに患兒の虚脱に陥ることがある。若し幼弱なる小兒に對し、氷を應用する場合には、腹部に湯温器を置き以て自體を冷し過ぎせぬ様細密なる注意を要するのである。以上の外、小兒の診療上に関し、實地家の注意を促すべきもの、甚だ尠くないが夫れは目を改めて述べる。





# 知事勅令に違反して恬たり

## 福井市醫師會未だ成らず 當局果して健在なるや否？

滿二年となる今は

改正醫師法及び醫師會令發布せられてより、滿二年に垂々とする今日未だ縣醫師會の組織ならざるものありせば、吾人は實にその甚しき怠慢無責任を嘲ふのならず、更に勅令によつて與へられたる監督權及び命令權の行使を怠つて恰たる當該縣知事の違法行為を糾弾しなければならぬのである。

### 令第九條を知れりや

醫師會令第九條の明文  
地方長官は醫師會設立の義務生じたる時より六月内に第四條又は第八條の規定に依る醫師會設立の議決なきときは醫師會の會員と爲るべきものに設立委員を命じ會期の設定を爲し其他設立に關し必要な處分を爲すことを得。  
位は、苟しくも知事を任命する程の人間には、分からなくてはならぬ管である。而して、義務の生じたる日大正八年十月一日より六月は愚か、特に許容されたる三月も昨大正九年六月を以て終つて居ることを知らぬのであらうか。

### 最も遺憾なる一例

吾人は茲にその一例、否唯一の例として福井縣醫師會を挙げ得る事を衷心遺憾とするものである。同縣福井市醫師會は往年日赤支部病院設置問題より、端なくも時の知事川島氏との間に葛藤生じてより解けず、遂に會の解散になつて猶ほ知事對醫師

醫師對醫師の紛糾果つる所を知らず以て今日に及び居るのである。

### 今や殆ど感情問題

特に長老大月齋庭氏逝つてより統ぶる人もなき儘に、今や殆ど全部が感情問題であらうと云はれて居る。されば勅令であらうが、法律であらうが、會の設立なき思ひも寄らぬことであるのみならず、縣當局の反感は愈々以てこの念を高からしめたりしといふ。

### 無定見なる湯

### 池現知事

而かも傳へ聞く所に依れば現知事湯池氏は、醫師及醫師會なるものに對しては、殆ど何等の理解も定見もなく「醫師會如きは」云々放言して一顧もしないで居るやうである。吾人は今茲に於て湯池知事の醫師會に對する無定見乃至無禮を責むることは寸時差控へる。若し夫れ勅令に違反して平然、恰も蛙面へ水を掛くるが如きに到つては吾人は斷じて黙過する能はぬ所である。

### 品川氏等意見提出

夫れかあらぬか、昨夏既に設立を了せる同縣郡部醫師會にては、品川

碩氏を筆頭に各郡全部を網羅して二十三名連署の上、左の如き意見書を提出せるに關はらず、未だに何等必要な處置を執るが如き氣配もない

### 意見書

醫師會の向上發達を計り、一日も之を怠るに付すべからざるは、最も重要な國家問題にして、殊に世界改選の秋に際し層層其の感深ふるなり。然るに福井市内在住の醫師は醫師法及醫師會令に依る醫師會創立の義務を生じたる日より既に拾壹ヶ月を経過する



せしむることなれば、實に痛嘆の次第なりとす、俟て地方長官は醫師會令第九條に基き一日も早く同市醫師會會員となるべき者に之が設立を命じ、且つ必要な處分を行ひ之が設立を期せられむことを希望す。  
右有志連名を以て意見書提出仕候也  
大正九年八月二十二日  
品川 碩  
外各郡醫師會會員二十二名 連 署

### 内務省責任如何

遂に、斯くの如くんば一地方官の違法行為のみならず、内務省局の重大なる責任問題でなくてはならぬ。内務大臣果して健在なりや。湖衛生局長果して管掌事務に濫溺なきを得るや、否違法行為なしと認むるや吾人は當局者の責任ある回答を全國五萬の醫師に代つて要求する、而して明確なる辯明を得ざれば已まぬのである。

### 福井市諸君に望む

更に吾人は福井市在住の醫師諸君に向つて良心の覺醒を促さざるを得ない。這般東京市にて十數日間府より市長事務管掌を派遣せられたる件あるや、識者は等しく自治體の爲めにこれを遺憾とし、市會政黨各派も平常の恩怨を捨て、一致して新市長の推薦に努めたではないか。醫師會は法律に依つて認められたる立派なる自治體である。之れを諸君が、犬猿も管ならざる縣當局の命令、驅使に甘じて設立するの已むなきに到る。不面目も茲に到つて極まれるものも云ふべきである。斯くの如き行為は單に諸君の不面目のみに止るものではない。累を蒙つて未だに縣醫師會の設立を爲し得ざる僚友郡醫師會の迷惑を果して如何する。況やその行

爲たる冗辯を要せずして違法行為なるをや。吾人は繰返して諸君の自重を望むものである。

### 分業—混合販賣—無診察投票

隨分色々な問題が醫藥界を騒がしめて参りましたね。此の時に當つて貴誌が澁濁たる勢ひを以て生れ出づる以上、必ず此の問題に向つて突進なさるでせう。亦た愚老等も大いにそれを期待して居ります。けれども理窟許りに走つたり、感情問題になつたりしては甚だ不味い事です。

話は一寸古いが昨秋の事です。例の芝八事件の親玉連が一杯やつて懇談を逸けた事がありました。何でも田中武助君が頻りに斡旋したのだそう、芝園醫師會の許りぢやない金箔付きのやがましやで通つて居る岡田久男君、長谷川富士太郎君なんかに對して、藥劑師側から宇津治三郎君菊地三之助君、山崎塊一君の諸君が出席して、問題は「混合販賣」處は「見はらし」の一室で、すつかり御神酒が利き、果ては裸踊りになつて懇談が( )美果を結んだとか、結ばなかつたさ聞いて居ります。但し此の會合の結果相互に妙からざる諒解が出来たその後事件が好都合に運だ事丈は確かです。して見れば美果を結んだ譯ですな。だから諒解が必要で、喧嘩をする時にはキツト兩方があつても五分々々です。田中君が斡旋したその内情は田中君と親交な宇津君の提案だそうですがね、そんな事は、さうでもないです。見はらしの席上で今後折々會合する申合せをやつたさうですが、その後の事は聞きません、尤も新年會位はやつたでせう。兎に角、確つかり御やらない。面白くなつて來ますよ。

講演

歐洲戰爭に用ひられたる毒瓦斯に就て (一)

藥學博士 渡邊 又治郎

武器の一大進歩

這般の歐洲戰爭に於て、初めて毒瓦斯なるものが用ひられました。是れは諸君も御承知の如く、獨乙軍が使用しましたので、爲に始めの間は聯合軍が如何程苦しめられたかは、想像の外であります。突然にそんなものを知られて、唯々驚ろきあきれ暫らくの間は、獨乙軍の毒手に任すより他方無かつたのであります。が、日數の経るに従つて、聯合軍側でも其の成分等に就て、研究し始め、遂には獨乙軍の使用する毒瓦斯と、同様なものを製造し、遂に獨乙軍を攻撃する爲めに用いたのであります。戰爭に毒瓦斯を用ひる云ふ事は、確に近世戰術上、武器の一大進歩である事は、人道上から云々する事はさて置き何人とも否む事は出来ないのであります。

毒瓦斯の使用法

倍て此の毒瓦斯なるもの、使用法ですが、一般に考へる様に、唯單に敵軍に向つて浴せ掛ければ良い云ふ風な、簡單なわけにはゆかないのであります。先づ毒瓦斯を用ひて敵を苦しめんとする場合には、戰爭をして居る處の地形を考へねばなりません。それからその際の風の方向速力をも頭置かねばなりません。併し是れ等を充分に考慮して、毒瓦斯を敵軍に放つても、時々するに攻撃中に風の方向が變つて、反對に自

使用法の發達

分の方へ吹き掛つて、自分の手で自分殺す様な事にならぬとも限りません、現に大正五年即ち一九一六年の四月ルウの戰に於て、パバリア軍から第一回に放つた毒瓦斯が、風の方角が變つたために味方の軍へ押し寄せ、多數の死傷者を出だし、又第二回に放つた毒瓦斯も亦、風の方角變換のために、再び味方に押し寄せて苦しめたことあります。第二回目に毒瓦斯は、始め白色の煙の様で後の死傷者の状況を述べますならば、何しろ味方の方へ思ひ掛けなく押し寄せたのですから、油断をして居る所を、メチャメチャにやられて了りました、斬壕内に晝寝して居て其の儘死んで居るのや、毒瓦斯除けのマスクを掛け様として、その儘死んで居るのや、實に慘憺たるものであります、その時の死者は約一千人註されて居ります。斯くの如く毒瓦斯は、その使用に際して、餘程注意しないに、反對に自分が思はぬ危害を招く事がありますから餘程用心せねばなりません。

毒瓦斯は地形、風の方向、速力等に依り、任意に用ひる事が出来ないに云ふので、其要求を充す可く生れませんでした。毒瓦斯なるものであります。是れは、通常の彈丸の様なものに、毒性の液、又は固體を詰めたのであつて、目的地へ達して爆發の後に、瓦斯に變じ敵を苦しめるのであります。甚だ便利なので御座います。是れに用ひます毒瓦斯は、勢ひ固形、又は液體に變化し得るもの、云ふ事になりますので、如何しても範圍が狭くなります。

毒瓦斯の必須條件

毒瓦斯の一條件として比重の重い瓦斯云ふ事が必要であります。比重が重くてこそ、地面近く這つて敵を苦しめる事が出来ませんが、水素の様に軽い瓦斯を若し用ひるにしましただらば、忽ちの上昇揮散してしまつて役に立ちません。此點から云つて比重の重い瓦斯云ふ事は毒瓦斯たる資格上甚だ重要な事であり、青酸一酸化炭素アクロレインの如き軽い瓦斯體は、他の比較的重い瓦斯に混じて用ひねばなりません。イヤ現に混じて用ひてゐるのでもありまして、前に述べました一九一六年の四月ルウの戰に於て用ひられた瓦斯は、始め白色で後綠色に變じたことあります。是れはクロールミフオスゲンを混じた瓦斯であります。毒瓦斯が始めて用ひられたのは一九一九年の夏からで御座います。元來野砲彈に入れて打つたものであります。段々進歩して遂には擲彈にも詰めて用ひる様になりました。毒瓦斯の中で野砲彈に適當なもの、又擲彈に必要なもの等各種ありまして、クロールスルホン酸、無水亞硫酸の如きは、液體の状態で甚だ強烈なものですから擲彈に最も相應したものであります。無水亞硫酸の如き是れを瓦斯狀で用いたのでは、たいして効力もありません。が、液狀にて作用せしめる時は其害毒實に恐る可きものがあります。衣服等を瓦斯に當つたのでは色素の脱色位で別段變化も起しません。液體に觸れるに忽ちの中にポロポロ

獨逸の全力傾注

今次の大戦に於て最も多く用ひられた毒瓦斯は、フオスゲンでありました。是れには聯合軍も獨乙軍のため散々に悩まされたので御座います。獨乙は斯く聯合軍を奇想天外の毒瓦斯攻めに依り、苦しめたのですが大戰の末期に至つては、獨乙全國の火藥製造能力の殆ど九十パーセント迄を毒瓦斯製造に用ひたのであります。から、戰爭が若し不幸にして長引いたならば聯合軍側が毒瓦斯に依り受ける損害は、實に測り知る事は出来なかつたのであります。

毒瓦斯の種類

凡そ毒瓦斯毒瓦斯と申しましてもその作用から云つて、大體次の五種に分ける事が出来ます。(一)は窒息性の瓦斯で、文字通り是れに屬する毒瓦斯は息を止めて了ふのであります。フオスゲン、トリクロールヂフオスゲン、アセトン、アセトンプロミッド、アクロレイン、モノクロールメチルフルオールマート等は其の例であります。(二)は催涙性の毒瓦斯で、是れに會ふと眼から涙がボロ／＼こぼれて果てしなく無効であります。別に命に障りはないのです。臭化ベンツオール、クロールビベリン、沃化ベンヂール、ヂクロールアルゲン等は此の部に屬するのであります。(三)は催嘔性の毒瓦斯でデフェニールクロールアルゲン等は是れに屬しこの瓦斯に會ふと矢鱈と嘔吐が出て大騒ぎをやります。(四)は大變に恐ろしい毒瓦斯として

奥國の女子過剰

奥國の女子過剰の現象を生じ、結婚年齢に相當せる兩性の人口數を調査するに、維納也の如き都會にては、男性千人に對し女性千四百十三人の比例を示し、農村に於ては其の差一層甚しきといふ。同國に於ては其の過剰の傾向を生ぜるは、従前より、十年前に於て既に七人の比例を現はしむるなりし。

皮肉腐爛性

皮膚腐爛性に申します、硫化ニクロールエチール等が是れに屬し皮膚に觸れるに恰も鱗が何ぞの如く皮膚から肉から骨に至る迄腐らせて了ふ云ふ程劇しい瓦斯として毒瓦斯中最も恐る可きものであります。

皮膚腐爛性

(五)は神經中樞を侵す毒瓦斯でありまして青酸の如きは即ち是れで御座います。但し青酸の如きは決して單一に於て用ふる事は無く必らず他の瓦斯に混じて使用するのであります。一酸化炭素も是れに屬す可きものであります。此の一酸化炭素は殊更に毒瓦斯として送りませんが何れも火藥の爆發に際しても幾分生ずるものであります。御承知の如く火藥は硝石の如き窒素化合物を含有して居りますので、爆發の際には一キログラムの火藥から約六百乃至八百リトルの一酸化炭素を生ずるのであります。依りて毒瓦斯を若し計量する様な場合には、必らず未來の毒瓦斯である一酸化炭素も彈丸から生じた一酸化炭素を區別せねばなりません。

戰後歐洲各國に此の現象あるは周知

戰後歐洲各國に此の現象あるは周知の事實なるが、奥國に於ける比例の如きは實に異數と謂ふべし。而して次位は佛蘭西なり。

# 鑛山衛生の根本策

鑛務監督官補 松原左武郎

## 序論

鑛山衛生に關しては、論すべき點、極めて多からむ、然れども、余は漸く昨年八月本官に任ぜられ、在職僅かに半歳を滿たず、親しく觀察せしところのもの、亦、日立、足尾の二山に過ぎず、從つて微細の點に付て論評するの資料を有せざるを以て、唯だ茲に貴誌初刊、物盡く新たるの時に際し、祝賀の辭に代へて、一言鑛山衛生の根本策を信するところを述べ、學術的研究の發表は、更に後日を期せむとす。固より余自身に於ても、確固不動の自信を有するものにあらず、他日變説改論の至當なるを悟るあらば、本論を棄つるに敢て躊躇せざるものなり。

## 本論

抑も、生存競争の激甚なる現代に於て、吾人は獨り超然として衛生のみを重んじて、百歳の長壽を全ふし、以て能事足れりとすべきにあらず。此れを吾人の日常生活に見るに、吾人は常に自己衛生を幾分無視して活動するにあらざれば、忽ち人に後ら、に至る。極言せば、吾人日常の生活は、盡く反衛生的なりとも云ひ得べし。此の理は、國際競争に於ても、亦異なることなし。彼の戦争は衛生(天壽)を無視する最大事例なれども、國家生存の必要上、國民は之れを甘受せざるべからず。鑛山事業も亦、衛生上ののみより觀察せば、決して稱賛すべきものにあらず。國富の増進上、之れを奨励するの必要ありせば、反衛生的も亦、止むを得ざるどころなるべし。徒らに學

窓的衛生論に拘泥するときは、遂に角を擡めて牛を殺すの愚を演ず。然れども、競争に軍陣衛生の必要なるが如く、鑛山事業亦決して衛生を度外視するを許さず、要は事業の性質上、止むを得ざる所の犠牲を、最少限度まで爲さんことを務むるにあるのみとす。

鑛山を觀察する者、或は坑内の換氣の如何。或は選鑛の塵埃、或は製煉の瓦斯を見て、反衛生的となし、設備の改良を高唱するも、夫等現場に従事する労働者の衛生思想の如何を顧みず、此れ對照して、鑛山衛生の根本策を究めざるもの多きが如し。而して鑛主も亦、已發の疾病を診察するに、多くの資金を投ずるも、之を未然に防ぎ勞働能力の増進を圖るに付ては、殆んど留意せず。今日、日立、足尾の二鑛山の實例に付て之れを見るも、鑛山其のもの、衛生的の施設は、一般に良好にして、寧ろ他の都市に勝れり。雖、罹病の比例に至りては、更に變化なきものも如し。此れ恐く鑛山事業の反衛生的なるに幾分原因すべきも、亦労働者、職員、鑛山居住者の衛生思想の低級より來る、避け得べき犠牲を避け得ざるに在らざるなきか。余は足尾開鑛に滯留して、一日市街裏道を徘徊せり。民屋の非衛生的なる、糞尿下水設備の不完全なる、到底工夫長居の比にあらず。鑛山職員は、事業の經營に腐心して、衛生思想の普及の如きは附屬病院の臨床醫師に委任すべく、醫師亦日常の診療に忙殺せられて、他を顧みるの余暇なかるべし。市街公民は動もすれば、鑛山主の豊富な

## 結論

以上の觀察に依り、余は鑛山衛生の根本策として、最も緊急を要するものは、衛生思想の宣傳にありと云はん。而して、其の宣傳は、徒らに鑛山労働者の反衛生的なるを歎嘆し、以て鑛山労働を嫌忌するの念を生ぜしめず、却て其の心身及び經濟上に及ぼす良果を説いて、以て鑛山衛生の改良を圖るを良策とす。斯くの如くして、一方に於ては、鑛主を監督するに、坑内の衛生設備、煙管の排除を以てせば、勞資相協調して、美果を收むることを得べし。以上は抽象的に鑛山衛生の根本策を論じたるもの、余は左に聊か必要と信する一二の方法を具體的に提案し、以て本論を結ばんとす。

一、衛生監督官の職務は、從來主として鑛山の衛生設備を觀察するに過ぎざりしも、更に進んで鑛山病院の醫師其他衛生方面の關係者と協力して、通俗衛生の普及に務むること。

二、鑛山衛生の統一を計る爲め鑛山關係の衛生行政の所屬を一途にすること。

三、鑛山接續の市町村の衛生設備を改良して鑛山の夫れと相並行せしむること。

# 軍醫志望者の爲に

陸海軍とも近來軍醫志願者非常の拂底にして、不足を感ずること甚しき爲め、昨年中特に召募規則を改正し醫師免許證の所有者は殆ど何人にて軍醫を志願するを得るやう革新せられたるも、最初より軍醫なる決心あらば、陸軍にては衛生部委託學生なるが最も都合にして、在學中より毎月三十圓宛の手當を給せられ、卒業後は直に二等軍醫(中尉)に任ぜらる。左にこれが参考事項を掲載せり。猶ほ不明の點あらば遠慮なく弊社に問合はさるべし。即時丁寧

- 一、左の各號の一に該當する者は採用せられず。
- (一)本人又は父若しくは戸主家資分産又は破産の宣告を受け復権を得ざる者。
- (二)禁錮以上の刑に處せられたる者。
- (三)品行修まらざる者。
- (四)年齢十七歳未滿又は二十八年以上のもの。(本年三月三十一日を以て算す)。
- (五)身長五尺に滿たざる者。
- 一、妻あるも採用せらる。採用後結婚差支なし。
- 一、相當高度の眼屈折機異狀者も採用せらる。
- 一、依託學生には月額三十圓の手當金を給せらる。
- 一、依託學生は大學一般の規定に従ひ修學し、卒業の上は見習醫官として概ね二ヶ月間歩兵隊に配賦せられ後陸軍二等軍醫に任ぜらる。
- 一、任官後陸軍附、病院附、學校附、工場附等あり又赤十字病院、慈善醫院、都府醫院等に勤務するも其のあり果進して軍醫總監(中將階級)に及ぶ其間軍醫學校、傳染病研究所、大學研究等に入學せしめられ又外國に留學せしめらるることあり。

一、任官時服裝手當として三百七十五圓を給せらる。

一、任官後に於ける俸給左の如し。

軍醫總監(中將階級)	軍醫總監(少將同)	一等軍醫(大佐同)	二等軍醫(中佐同)	三等軍醫(少佐同)
六,五〇〇	四,五〇〇	四,〇〇〇	三,〇〇〇	二,六〇〇
一等軍醫	二等軍醫	三等軍醫	一等軍醫	二等軍醫
二,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇
二等軍醫	三等軍醫	一等軍醫	二等軍醫	三等軍醫
一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇

(大尉同) 二等給 一,〇〇〇  
(中尉同) 二等給 一,〇〇〇  
(少尉同) 二等給 一,〇〇〇  
(少尉同) 二等給 一,〇〇〇

一、任官後滿十一年を経過すれば、始て恩給を給せらる。資格を生ず滿十一年に於ける退職恩給額は左の如くにして年數を増加するに従ひ更に増加せらる。(其の増加額は項に過ぐるを以て省略す)

軍醫總監 一七〇〇 三等軍醫正 八〇〇  
軍醫總監 一,〇〇〇 一等軍醫 五〇〇  
一等軍醫正 一,〇〇〇 二等軍醫 三〇〇  
二等軍醫正 一,〇〇〇 三等軍醫 二〇〇  
三等軍醫正 一,〇〇〇 軍醫監 三年

一、任官後各上の階級に進級する迄の所要年數左の如し。

二等軍醫	二年	一等軍醫	四年
三等軍醫正	三年	二等軍醫正	二年
三等軍醫正	二年	軍醫監	三年

軍醫總監に任ぜらるる年限は、他科の中將が大將に親任せらるるに同様に、特に軍陣衛生に功勞ありし人材を軍醫監より勅任するものにて一定の年限なし、猶ほ陸軍に長閑横行のあることは周知の事實なるも、そは軍醫の如き特科隊に迄影響するものにあらず。特に人材拔擢の今日に於ては、勅任以上は特科、本科の別なく各官職に任命せらる。如上、陸軍軍醫界の情況一般を盡くせるが、一二年來官制、俸給令等の改正引續きて行はれてより面目一新せるものありと云ふべし。

# 博士物語

文部省 X Y 生

▽醫學博士の数が無慮五百何人だ云はれてからも久しい。一體博士なごも稱するものが何百人あつたかからさしていい譯でも悪い譯でもないが、醫學に銘打つた所謂博士様の中角、蚊の喰付き方や、蛙の卵の数を念入りに研究したり、發作的に見付出したりして、成り済ませて居る御仁が少くないから驚く。可否は言はずも、田舎の爺さん婆さんやを恐縮させる丈でも罪な話だ。聞けば赤門あたりの博士製造所でも買取りさか情實云ふ様な製造方法があつて、授與した後で随分ハラハラさせられるものが少くないけな。

之れは穴がち醫博許りでもあるまいが、内分泌液の一つに就ても見方論じ方が異へば、大體に於て之れを首肯し、仍ち博士たる學力あるもの認定する舊制及現行の方法は馬鹿々々しさが餘まつて滑稽になつて居る。蓋し背筋を立て、云ふ程の事でもないが。

博士に就いたものは高向玄理と僧曼の兩人で、之れは小學校の教科書にも出て居る。仍ち三十六代孝德天皇の御宇の事で、段々支那や朝鮮から博士に稱する聲が渡來するので、夫れ等の手前を繕ふ爲め、國博士に號さしめて、専ら文事に參與せしめたいとある。尤も此の兩人は夙に官命を奉じて支那へ洋行し、數年彼地に留つて、文獻の研究、彙集に従事した歴史があり、従つて當時の新知識があつたに相違ない。亦た一面、其研究振興等も數年前九大の故某博士が助教から教授なる時、金箔をつける爲めにやつた三箇月の留學は大分趣の異つた留學ぶりが書かれてあつて面白い。

▽降つて天武天皇の御代に大學博士率丹(百濟人)・持統天皇の御代にも同じく大學博士上村主百濟の名が見へるのは何れも大學に置かれた職名であるが、大寶律令の出づるに及んで、大學博士一人、掌教授業課試學生云々云々定められて、醫學に明らかなるもので、且つ萬人の師表たるに堪ゆる者を選んで採用することになつて、稍々學者らしくなつて來た。併し尙ほ官職を離れて博士はなかつた。

▽大宰府發舎に大宰博士、諸國の國學に國學博士の置かれたのはズツト後のことであるが、職は大宰博士に異らぬものであつた。更に清原、中原の二家が世襲する様になつてから、明經博士とも稱して、大寶令の精神は何時か家柄を作る様な現象を呈して來た。大學寮には音博士、書博士、算博士等の出來たのも此の時代で、稍々降つて律博士が出來た、之れが明法博士に變り、紀學博士が文學博士に稱するに到つて稍分科的な趣を示して來た。その他陰陽寮に陰陽博士、歷博士、天文博士、漏刻博士等の置かれたのは清原氏等の世襲

を始める頃と同時代で、何れも今日から見れば滑稽に近いものであつたが、事天文に關するを以て局外者からは奇跡の如く思はれ、博士の稱號を尊からしめたことが仰々しく古書を飾つて居る。

▽倍て我が醫學の方面は日本紀天武天皇の條に於てヤツト見出される様な始末だ。仍ち外寮寮の名が現れ、同天皇の四年正月の令制には頭、助、大、小、屬各一人を置き、醫藥

**インフルエンザ**

卅年前全世界を冒した流感も今般のまなく等しい事は、バ氏菌の存在によらなくとも明かだが、當時は嶺海外の折衝が少かつたに見えて、獨り海外を航して來た軍艦筑波のみが胃されて居るの面白い。夫れは明治十九年十一月二日の事で、乗組員三十餘名が俄に發熱し、翌天長節に於て全艦員殆ど健康状態の者がないと云ふ大騒ぎになつた。時の軍醫長は菅野虎太郎と云ふて、昔の三重縣醫學校長をして居つた事のある人で、其の症狀は「インフルエンザ」云ふものらしいと云ふ診断を下した。之れがインフルエンザなる語の具體的渡來の最初であらうとの事。留後それらしい病氣が各地に少しづつ、生ずる様になり、總へて明治二十二年に東京市内へ希々澤山道入つた事は周知のことである。

書を醫學生四十人に教授せしむとある。即ち我が國醫育機關の發軔である。更に寛平八年十月に中務省所轄の藥司を本寮に併せ、侍醫四人、女醫博士一人を置いたと云ふ記事が類聚三代格にある。由是觀之、今日五百有餘人の醫博の始祖は、實に女に始つて居るのである。妙ではないか。

▽中を省略して明治へ飛ぶ。始めて學位令が制定せられ、博士號が授與されたのは二十一年五月七日で、これが所謂「末は博士が大臣」かの博

士であるが、時の顛振れば流石振るつたものがある。法博に故著作麟祥男、田尻稻次郎子、故菊地武夫、穂積陳重男、故鳩山和夫、工博に故松本莊一郎、古市公成男、長谷川芳之助、志田林三郎、文博に故小中村清矩、故重野安禪、故加藤弘之男、故島田重禮、故外山正一、理博に故伊藤長井長義、山川健次郎男の諸豪が仍ちそれた。

▽我が醫學界では故池田謙齋男を筆頭に故橋本綱常子、三宅秀、故高木兼寛男、大澤謙二の諸老がそれである。尙ほ、此の時には藥農、林、獸醫の諸科はなかつた。之等は三十二年に到つて始めて出來た。爾來星霜二十有四年博士號を授與された數は無慮千六百十三人(昨秋現在)で、科別にすれば醫の五百七十一人を筆頭に工三百五十七、法百九十八、理百六十八、農、理各二十四となる。更に醫博を年次別にすれば、

明治二十一年	一
同 二十四年	二〇
同 二十五年	二〇
同 二十七年	一一
同 二十八年	一一
同 三十年	一一
同 三十一年	一一
同 三十二年	一一
同 三十三年	一一
同 三十四年	一一
同 三十五年	一一
同 三十六年	一一
同 三十七年	一一
同 三十八年	一一
同 三十九年	一一
同 四十年	一一
同 四十一年	一一
同 四十二年	一一
同 四十三年	一一
同 四十四年	一一
同 四十五年	一一

大正元年 一  
二年 三七  
三年 四八  
四年 二七  
五年 五七  
六年 四六  
七年 五一  
八年 三一  
九年 五九  
計六百七十七人(昨年末現在)

云ふ様な數を示して居る。尙ほ、此の中死亡數は醫博丈で五十六、他の各科を合計すれば二百十名程になつて居る。

▽昨々年工博が一舉に七十何人か出來て世間を驚かしたが、之等は家を建てやうが、溝を堀らうが大した影響もないが、御醫者様になるさうは行かないから困る。餘事の様に「博士に診て貰つたから死でも」いい様な博士様は果して何人あらうか。茲に於てか「醫師國定試験制度」の必要も起つて來ると云ふものがある。醫學製造の内容實質に到つて實に奇々妙々なるものが少くないが、それは稿を改めて御紹介申さう。

**東西南北**

▽法學博士の織田萬氏を呼んで講演を頼んだり、後藤新平男を迎へて氣を吐かせたり、兎角新し味を見せる京都市醫師會の菅野弘一氏、今年新年宴會には、貧民心理の研究家として有名な賀川豊彦氏を招いて、貧民衛生の意見を聞いたさうだ。何時も年々思ひ付の宜いには全く感服の外はない。

▽官立醫專の入學試験問題は、毎年期目前に漏れるので大分八釜しい。さうも印刷屋あたりから種が出るらしいとの事。

▽東京女子醫專の學生を時々電車の中で見懸けるが、アノ制服はチト極りが悪いと見えて、制帽を脱いでツツト膝の上へ隠してゐるのは聊かいぢらしい。

# 富士見紀行

## 三澤素竹

伊豆温泉めぐりの歸るさ、高山樗牛の墓を訪ふ可く三島より瀛車に搭じぬ。車窓漸く西に進むに連れ、花一輪くづの暖さを加へ、興津あたり早瀬開の梅あるを見る。夜來新に化粧せし雪の富士、玲瓏天に聳ゆるの下、孤村月淡くして疎影香し。月やあらぬ梅が香暗く富士白し

故文學博士高山樗牛氏は予郷を同ふす、往年鎌倉に歿し、其の遺骨に據り、骨を駿州富士見村の龍華寺に埋む。

漢風飄々煙も絶えて古人の詠じけむ。興津浦風に吹かれつ、江尻より清水に出で、更に十餘町にして龍華寺に到る。精舎輪奐の美なしといへば境内高潔瀟灑なり。

富士泰嶽、三穂長洲、清水晴嵐、興津釣舟、清見舊園、村松落雁など數へて八景乃至十二景の勝あり、點々皆指顧の間に在り、名にし負ふ大蘇鐵は幹の周り丈六尺高さ二丈七尺を超へ、大霸王樹は三間四方に蟠り葉の數六百ありと聞く、いさ珍らし。

八景の芙蓉元として欄干の外に峙ち、三枝の翠梅偶然として簾下に横はる、まこみや曉堂の雲は龍の如く斜廊向ふ所月華に對す、老僧歸り來りて椽を掃ふて待つ、若を嚙りて往時を聽くの間、身は恍として宛然高中の人となり。

八景を我物にして揚雲雀老僧の眉白うして春の富士

本堂の右側一水の横橋を渡り石運邊階級にして七面堂あり、其左に當り斷崖方に盡きんする所は、即ち樗牛の永く眠れる千古の紀念地なり、方二間ばかりの其中に一基の祭壇あり、題して

故文學博士高山林次郎之墓  
文亮院靈骨光日瞻居士  
墓前に蹲りて露の世の果敢なきを恨み、香を拈して空しく過去を追懐す

欄に寄りて眺むれば三保の松原は清見湖の波に映じ、長明が夜もすから寝ねられず言ひけん、磯邊に寄する波の音の微かに聞え、法師の跡の田子の浦、遙かに富士を抱へて長閑なり。

願くば花の下にて我死なんと言ひてし頃も宛ながら如月中旬、芙蓉の下に春を夢むる我友の嗟な本意ならん、そらに羨み且つ悲む。乃ち一偈を手向けて幽魂を慰む。

如月の富士を枕や春の夢田螺鳴くその如月の夕かな

白雲深き谿間を探りて、尺あまりの稚松を得たれば根を掘り起して

## 生徒募集一覽

本年四月の新學期に於て入學せしむべき各官公私諸校の生徒募集要項左の如し。但し新潟、岡山の二校は昇格決定の結果、豫科設置等の爲め未だ募集發表するに到らず、表中参照あるは同日附の官報なり。

千葉醫學專門學校  
金澤醫學專門學校  
長崎醫學專門學校  
願書提出二月末日迄、試験は三月十八日より、願書用紙は當該學校に於て之れを交附す。(参照一月七日)

上る中に、氏は自ら山形に渡つて、草根木皮的の漢方醫の間に伍し、旅籠町の中程に博愛診療所を建設し、泰西の進歩せる醫術を以て衆に導んで、星霜並に四十年、學位もなく、稱號もないが常に日進月歩の學術を追究して、是を施すに當らざる新人の學才は、永年の経験と相俟つて、臨床上に一定評を形成し殊に外科に於て許されて居る。

此壯者を凌ぐ大元氣は、玉の如き濃厚な性、果斷事を遂行する勇氣と融合し、醫學界に重きをなし、醫師會を以て、西野慎一氏、佐々木春作氏、紺野吉彌氏等と共に、羽陽九百の會員を指揮し、未だ文化の普遍しなかつた縣民に對し、衛生思想の宣傳と、諸般設備の完成に努め、以て今日の繁華を見るに至つた。其他關東北大會常務委員、大日本醫師會代議員として百般の醫務行政に力を盡すこと多年、新界に貢献した功績は夥しい。

新勸令の發布により新醫師會の設立と共に老練任に堪へずして、會長の椅子を西野慎一氏に譲られたが、會長の椅子は醫師會の大御所たるはいふ迄もない。吾人は氏の隆々たる信望と、果斷なる政治的妙腕とを以て帝國醫事衛生の爲めに益々努力せられむことを熱望するものであり

## フリス、ヒー

### 「萬年若衆」の服部 濟君(山形)

服部濟君(山形)の肖像

強いて求めたら毛髮の白くなつたこと位なもの、夫れも其苦古稀の齡は四年前、鬚で喜のお祝がくる。しかも此高齡を以て、數里を隔つて往來を乞はれる時、時が三更で、季が最冬でも、一切介はす車を走らせ橋を渡す。

氏は明治の初期山形済生館學校を島居君等と共に卒業せられたと記憶するが、同窓は更に斯學の遺奥を尋ねて都へ

支那人にして志願せんとする者は日本語を充分に解する力あるを要す。願書締切三月二十日迄、試験三月二十五日より、試験場東京、福岡、奉天。(参照一月八日)

日本醫學專門學校  
願書提出三月一日より、試験三月三十日より、願書用紙交付(参照一月十五日)

東京醫學專門學校  
願書提出二月一日より四月二日迄、試験四月四日より、用紙交付。(参照一月十二日)

東京女子醫學專門學校  
願書提出三月末日迄、試験四月四日より。(詳細牛込區河田町同校へ照會の事)

愛用醫科大學

## 佐竹 達君(長野)

山の中へ引込でから佐竹老も醫者の神様の様になつて居る。實際「佐竹サン」は診て頂いたから「死でもい」患者許りなのだから驚く。其理由は、後備海軍少將閣下。

騎馬を申し、官更になつては失禮だが、つたからと云ふても何の不思議もない。併し騎馬云々を云ふ年でもあるまい。

一寸お腹の枵りかけた風況に對して、既に敬意を拂ふ必要があらう、白髮童顏眞平好々爺として若者の門前市を爲すのも無理はない。診方が町考で、人好きのよい、そして大變お偉い方なのだから。

瀧澤清願老の時代は全く去つて下伊那郡醫師會も昨春漸く新しい氣運が動き出した。會長の原君、副會長の澤田君、幹事の牧野君何れも一籌ありさうな顔ぶれが夫れを語る。けれ共今一布衣の佐竹老の柔和な笑と快談は、それ以上で會内を賑はすしなく、居るのだから面白いではないか。そして好一對の人の人心を安からしめて居るのである。

錦衣歸國の意味もあつたらう、けれ共愛兒二人の教養が、唯一の責任であり、興味であり、且つ生命の全部であつた老翁が、斷然決意して故山に歸隊したのは、最も賢なる道かも知れぬ。赤石から出た朝日を受けて天龍嵐がソクソク吹く飯田の里はい、所だ、好麗宅地だ。そして何れも醫科志して笑を東都に貢ふて居る愛息は秀才だに聞くと。

聞くともなく開けた門が餘りに繁昌して、老來重荷に耐へかねると云ふ御嘆聲も承つたが、純朴なる郷民に對する天職として何卒今一般の御醫問を願ひ度い。

名古屋市同校へ照會  
大阪醫科大學  
東京慈惠院醫學專門學校  
芝區愛宕町同校へ照會  
京都醫學專門學校  
熊本市同校へ照會  
熊本醫學專門學校  
富山藥學專門學校  
願書提出三月二十四日迄、試験三月二十六日より。(参照一月十七日)

慶應醫科大學  
四谷信濃町同校へ照會

尚ほ、各地帝大醫學部は高等學校卒業者に限つて考査の上入學を許すものなるが、一校に就ての過不足如何に就ては帝大全體の上に於て融通せらるゝものなり。

# 醫事法律顧問

本誌「調査欄」に對する多數の投書を正確に回答する爲には、専門法律家に委嘱するの必要を認め候處、幸に左記兩辯護士より法律顧問として快諾を得申候間、此段謹告仕候也

辯護士 佐藤正人  
辯護士 作田高太郎

## 調査欄

一、御質問は醫事衛生に關するご否を問はず、何事にも懇切に調査御回答申上げます。

一、御質問は讀者たるご否に拘はらず、何人にも差支有ませぬ。

一、至急を要するものに對しては、即時詳細御回答申上げます。

一、誌上は凡て匿名にて掲載しますが、但し、郵書には、御住所、尊名御明記を願います。

一、御質問は凡て東京本所東兩國合資「社」本醫事新報社調査部に願います。

「異常」の二字の解釋問題  
問 醫師死體を檢案し、其の原因に異常ありと認むる時は、其筋に届出の義務を有するのであるが、例之、土砂の爲に壓死を遂げたるが如き場合には、其の死因は明瞭にして、其の間に犯罪の行はれたるが如き形跡もなく、死因に異常ありと認むる場合がありません。此の際には届出なくとも差支ありませんか。(秋田 R生)

答 法律新聞社發行「判決要領」を調査したるに、次の二例例を發見しました、之を以て解答に代へます。

醫師法施行規則第九條に所謂死體に異常ありとは、純然たる病死に非ずと認めべき狀況が、死體に存する一切の場合を指稱するものにして、醫師が死

因に犯罪の嫌疑なしと認むる場合と雖も、其餘例外をなすべきものならずと解するを正當なりとし、判例事實に於けるが如く、土砂に壓されて頭蓋骨を打つて死亡せし場合の如きは、該法文に當るべきは勿論なり(大審院判決)又同條は犯罪事實の隠蔽、證據の隠滅を豫防せむとする警察上の目的に出でたるものにして、其外部所見に於て死亡の原因の尋常ならずして、自殺他殺其他自己又は他人の過失若しくは不時の災害に因る死等非常の死を遂げたることを認むるに足る症狀ある場合を以て、假令其症狀を認めざるも、積極的に尋常死の徵候を認識し得ず、死因不明にして、主觀的に非命の死を遂げたるにあらざるかを疑ふに足る徵候を認めたる場合も亦、之に該當し、届出の義務あるものと解釋すべきものとす。(福島地方裁判所判決)

女醫になる捷徑如何  
問 小生の娘は今年高等女學校を卒業する筈ですが、小生の醫院に於て數年間助手として使用の上、醫術開業試験を受けさせたいと考へますが、其の資格がありませんか。(京都 R生)

答 醫術開業試験は大正五年九月限りに廢止され居るに關はらず、此の種の疑問が今尙後を終たらないは不思議な現象です。目下は新醫術法による醫師試験仍ち醫師試験規則第七條第三項に規定する通り、試験を受けんとするものは高等女學校の卒業者又は是に同等以上の學力を有するもので醫學專門學校を卒業するが、若しくは外國醫學學校に於て四箇年以上の醫學課定を終了したものに限りて内務省の施行する試験を受けることが出来るのです。尙ほ、日本唯一の女子醫學校たる東京女子醫學專門學校は卒業後直に無試験開業が出来ます。入學試験は毎年四月施行、志願者資格は高等女學校卒業者並に専檢合格者に限ります。

流産届出に就て  
問 流産の場合、届出を要するは四ヶ月以上と定められたる法規上の見解如何三ヶ月のとき及五ヶ月のとき幾何の相違ありや。(兵庫 R生)

答 四ヶ月以内には、胎兒を檢案したるのみにては、死因に異常の有無を知るに於て四ヶ月以上と規定せられたるものと思はれます。而して一ヶ月は二十八日を以て計算すること勿論であります。

新醫師會の性質  
問 一昨年發布せられたる新醫師會令に基き新に設立せられたる醫師會は、公私何れの法人なるや、御意見伺ひ度し。(新潟 竹の子生)

答 醫師會はその性質、進んで人類の幸福安寧を増進せしめんとするものでありますから、當然公法人に屬するものであります。例之は、慈善、醫術、祭祀の如く營利を目的とせざる法人であつても、一團となつて或事業を營む以上は之を私法人と見做します。

人工妊娠法を問ふ  
問 不妊症の婦人に對し人工妊娠法に依り受孕せしめ度し。其方法を御教示あれして居ります。其の大體は次の如くにして、水卵の如く血脈傳統を重んずる習慣ある時には應用すべき機會が少くないでせう。

先づ配偶男子の精液を檢し其活力あるを確め次に女子の頸管分泌物を檢し其酸性ならざること、強「アルカリ」ならざること及淋菌、酸菌の如きもの、存在せざることを確認し、膈分泌物に就ても同様の検査をなし且生殖器に異常なきことを確め然る後手術を行ひたり其方法は配偶女子は背位を取らざりしを高くしたる後〇・七五%濃度食鹽水の攝氏三十八度なるもの、大量を以て膈洗滌を行ひたる後手術者は退去し、配偶者をして交接をなさしむるに在りし後、クレスノ膈鏡の普通よりも長き噴筒を有するもの、後鏡の普通よりも挿入し噴筒を開けば精液は膈鏡後部の噴端に集る、此に於て特に此目的の爲めに作製せる「ニツケル」製のアラウ子宮注器の如き器の裝管端の開口を少しく廣くしたるものを用ひて此種

留せる精液を吸引す、而して吸引し終らば直ちに極めて手柔かに注入器を子宮腔内に挿入し其内容を徐々に注入す注入器も膈鏡も使用時までは〇・七五%濃度食鹽水の温なるもの、内に浸すべし、吸引したる殘餘の精液は膈に殘存せしむべし、手術の間隔は常に一箇月を以てせり。之れ其効果を檢せむが爲なり。

ボツシ氏の成績は十一人に對して、九人に於て各一回の成功を見たなり、其成功したるは、  
一人は 通經の前日  
五人は 通經前二十四時間以内  
一人は 通經終了の翌朝  
一人は 通經後三日  
一人は 通經後三日

に於て手術して成功したり。他の不成功なりし二人に於ては月經前後に於て一人には四回他のものには五回の手術をなしたるも無効なりき。

此方法を應用せられたる婦人の年齢は二十七歳乃至三十五歳にして六年、乃至十四年の間不妊なりしものなり、手術をなしたるは一回乃至四回なり、然れども其妊娠、分娩の経過及更に引續きて妊娠せるや否やは報導せられず

問 醫師の出張所へ醫師免許證を有せざる助手を單獨にて派し、醫師が豫め指揮命せる所に從つて、診療を爲さしむるは醫師法に關る、虞なきや、或は往診せしむる等如何。(石川 R生)

答 無資格の助手が爲し得る範圍は、醫師の指揮命令する下に於て検温、檢尿或は簡便交換等患者に傷害危険を及ぼす虞なきことに限り、診療室に治療上の補助となすことが出来るのであります。故に醫師の不在なる出張所等に於て、豫め指揮命令ありと雖も、單獨行為は動かし得ず、醫師法に關るに到ります。殊に往診の如きは慎むべきであります。

小兒に用ふる食鹽水の濃度に就て  
問 小兒の皮下注射に用ふる生理的食鹽

水は、普通生理食鹽水にては濃厚に過ぐるを以て、乳兒には〇・二%、五六歳の小兒には〇・五%位が適當なりとの説あるが果して如何。(府下 實証生)

答 特に食鹽食量を減少せしむる必要はありません。但し通常の生理的食鹽水を用ひてよろしいのですが、その用量を斟酌する元より當然であります。

診断書と檢案書との區別に就て  
問 溺死者を診斷したるに、呼吸及心臓の動は既に停止し居るも尙假死と認むべき節多し、故に人工呼吸を施すこと二十分餘なり。更に近傍の自宅に連れ歸らして人工呼吸を續けたるも溺死者は遂に恢復せざりき。此の場合死診診斷書を認む可きや、或は死體檢案書を認む可きや御高教を仰ぎたり。(信濃 高山生)

答 醫師假死たりと認め適宜の處置を施したる場合、假死は勿論死に非ざるを以て生前に診したるものとすのが至當であります。即ち死亡診斷書を認む可きであります。

開業届に就て  
問 免許狀を有する醫師なるが、或る事情の爲め開業する運びに到らず。或る醫院に歸られ、その出張所詰めとなり、院長出張日に非ざる日に新患者の診療を爲すは、醫師法に觸れずや、開業届の必要あるやに危念さるが如何。御回答を乞ふ。(山形 R生)

答 御申越の如く法規に觸れます。醫院に奉職して助手としての職務に從事するならば開業届を要しませんが、院長出張日に非る日に新患者を診療したる以上開業したるに關はず、其開業届を爲さざるものとして施行規則に違反します。

社告  
一、各位よりの御質問は必ず次號紙上に於て御回答申上げます。

一、若し質問多數にて掲載不能の場合には直接郵書を以て御回答致します。

一、特に直接回答を要せらるる場合には必ず郵税を封入せられ度し。

# 海外事情

## 肺炎菌発見者

### 流行性脳脊髄膜炎 菌亦彼れの発見也

「ワイクセルバウム氏逝く」  
病理解剖を以て聞へたる埃國ウィ  
ナ大學の教授のワイクセルバウム  
氏は、悪性腫瘍に胃かされ、昨春來  
兎角藥師に親しみ勝ちなりしが、此  
の程途に起らず、光榮ある生涯の終  
りを告げたり。行年實に七十有五。  
ウィナ大學界は之れによつて一段の  
寂寥を加ふべし。氏は多士濟々たる  
名士の輩出を以て有名なりし同國陸  
軍々醫學校の古き卒業生にして、早  
くより當時尙は闇黒時代に在りし病  
理解剖の研究に熱中したり。一千八  
百八十年の始めコツホが、細菌學の  
基礎的發見を公けにするや、氏は非  
常なる熱心で以て細菌學を研究し始  
め、忽ちしてコツホ説の維持者とな  
りき。而かも當時ウィナに於て  
斯くの如きは氏只一人なりしなり。  
此の時の發見したものは、肺炎双  
球菌及び腦脊髄膜炎菌(所謂ワイク  
セルバウム菌)等あり。猶氏の成達  
けたる業績の中、最も偉大なるもの  
は、心臓内膜炎の解剖學的及  
細菌學的研究にして從來神祕的の  
ものせられ居たる心臓辨膜症の病  
原を闡明したり。氏は古き敘述的な  
解剖學を新しき研究に結び付けた  
るものにして、其の結果、今日の盛  
大なる病理解剖學を開拓したり。吾  
國の學者にても、埃國維納を訪れた  
るものにして、氏を知らざるはなか  
るべく、實に獨逸學界の第一流の人  
物なりし。

## ノーベル受賞者

### ボルデー氏の人物

千九百十九年度の醫學側に對する  
「ノーベル」賞は、白耳義「テラツセ  
ル」大學教授にして、Brabantの「パ  
ストール」研究所支所所長たる「ボル  
デー」氏に授與さるべく決定したり。  
選賞業績は報道せられざるも多分免  
疫性溶血作用を實地診斷上に應用せ  
る補赤結合試驗に關する論文ならむ  
と思料せらる。  
(讀者の參考の爲に補赤結合試驗の  
大要を紹介すべし。免疫元ミ媒介  
體との間には嚴格なる特殊性あれ  
ども、媒介體ミ補赤體との間には特  
殊性なし。溶血素ミ共に血球を溶  
解する補赤體は、又た溶菌素ミ共に  
細菌を溶解す。イ、この媒介體の  
種類を問はずして補赤體の共通なる  
こと及び、ロ、免疫元ミ媒介體(免  
疫性血清内の抗體)との結合物は  
極めて良く補赤體を吸収することの二  
事實よりして「ボルデー」氏等は既  
知の媒介體より未知の病原體(免  
疫元)の何ものなるかを判定し、  
或はその反對に既知の免疫元より  
未知の媒介體の有無及び其の量の  
多少を推知する方法を案出せり。  
微毒性患者の血清診斷に利用せらる  
所謂「ワツセルマン」氏反應なるもの  
は、「ワツセルマン」及び「ナイセル」  
の兩氏が前記「ボルデー」氏の方法を  
改良擴張したるものに外ならず。尙  
「ボルデー」氏は、千八百七十年を以  
て白耳義に生る。二十二歳にして醫  
科大學を卒業し、千八百九十四年巴  
里に赴き、「バストール」研究所に入  
り、「ルー」及び「メチニコフ」兩氏に就  
て、細菌學、免疫學を修む。氏が「ブ  
ラツセル」の「バストール」研究所  
長に任ぜられたるは千九百一年の事  
なりき。

## 千九百十九年「ボルデー」氏は家畜類肺 炎の病原を發見せり。白國に於て同

### 滑稽の裁判

これは又た嘘のやうな本當の話。新婦  
早々のアメリカの某高等學校の先生、  
待ち飽んだ夏休みを夫婦水入らずで  
楽しく暮らさうとて、メイン州のさる  
ホテルを借込むことになり、成金全盛  
のアメリカでは、どこも押すな押すな  
の盛況から、僕も註文して二週間買切  
りの契約を結び、其の時の愉快を想像  
しては、獨り悦に入つてゐた。さて、  
愈々休暇もなつた第一日、手に手を取  
つた二人は、ホテルに飛込んだ。二人  
の睦しきは、内外の羨望の的となつた  
處が、三、四日経つて、二人は、週に  
旅費を整へて、他へ引揚げた。驚いた  
のはホテルの主人公である。二週間も  
滞在する約束ちやいふので、折角ほ  
かの客を斷つて明けて置いたのに、タ  
ツツ四日はかりで、飛出されては、夥  
らぬ損害を蒙る、賠償して貰ふが當然  
だ、と頭取つた。夫婦は、何と云はれ  
ても聽き入れぬ。其の理由が面白  
部屋に堀か居て危険だから、我輩出來  
ぬといふのである。ホテルの主人は堀  
はごにでも居るもの、何にも、しば  
りに限らぬ、堀の居るのを口實にツツ  
ナ踏み付けられた眞似をされては、勘  
辨ならぬ、とあつてメイン州の裁判所  
に告訴に及んだ。前代未聞の裁判が、  
何うなるかは、好事家の間に長いこ  
話柄となつてゐたが、結局ホテルの主  
人は敗訴に歸して仕舞つた。其の判決  
理由は、ホテルを借りる以上、其の設  
備の完全なることを條件とし、設備と  
いふ中には、部屋、器物、食事等が衛  
生的にして且つ快感を與へ、苟くも嫌  
悪の情を催さざればならぬ、然るに  
堀の棲息することは、假令夫れが一匹  
であつても、傳染性疾患の病原を保有  
し居るやも知れぬから、危険であり、  
且つ嫌悪の情を催さしむるに充分で  
ある、といふのである。この裁判の結  
果、米國のホテル、下宿屋の主人公は  
大恐慌を起したさうな。

## スタイナハ氏

### 瑞典に行けり

生殖腺の研究を以て有名なる埃國維  
納の生理學者スタイナハ氏の業績は  
此の程吾國の通俗新聞に「老人若返  
り法」なる好奇的題目を以て報道せ  
られたる結果、世人の注意を喚起す  
ること夥らざりしが、當のスタイ  
ナハ氏は、老來愈々壯性を凌ぐ勢ひ  
を以て研究に従事しつゝ、ありたるも  
維納は近來物資缺乏にて、各學者ミ  
も大困難を嘗め居る有様にて、ス氏  
又た研究銀行に支障を來したる爲め  
此程埃國を引揚げて、瑞典ストック  
ホルムに赴きたりといふ。

## 米國禁酒令の擴大

### 授與せられたり。

北米合衆國政府總長の意見に依  
り、禁酒法令は、米國に船籍を有す  
る船舶全部に擴大適用せられ、其の  
亞米利加の領海に在るも、外國の領  
海に在るも、將た又た何國にも屬せ  
ざる海洋に在るを問はず、一切酒  
類の飲用を禁止すること、なりたり

## 王立協會々員新選

英國倫敦なるロイヤル、ソサイチイ  
の年次總會は、去る十一月三十日開  
催、ジョセフ、ソムソン氏の補缺を  
して、オクスフォード大學生理學教  
授シー、エス、シエリントン氏選任せ  
られたり。

## 肝油用ひられて一百年

佛國醫事雜誌の報する所に依れば、  
肝油が公然醫療の目的に使用せらる  
ること、なりてより茲に正に一百年  
にして、佛國にては英、蘭諸國より  
は早く使用せられたり。

## 國際豫防聯盟の事業

佛蘭西よりの通信に依れば國際衛生  
聯盟にては波蘭地方に於ける發疹チ  
ブスの豫防撲滅に關する事業を繼續  
遂行するため千六百萬圓の資金を募  
集すること、なり、聯盟列國に其旨  
の通牒を發したり。因みに昨年末に  
於ける同病死亡数は、波蘭及びガリ  
シヤにて三十萬六千人を超加患者は  
故舉に逸あらずといふ。

## ボリツチエル氏逝く

耳鼻咽喉科學の大家にして、「ボリツ  
チエル有釣錐子」「同鼻鏡等の名を  
以て通く人口に膾炙したるボリツ  
チエル氏は此の程病歿したりとの外  
報ありたり。

## 洪國の衛生大臣

維納よりの通信に依れば、ブラダの  
醫師プロチアツカ氏は、洪牙利國  
新政府の衛生大臣に任命せられたり  
氏は、豫て社會衛生に關し論述せる  
著作夥らず、一般より快腕の發揮を  
期待されつゝ、ありといふ。

## 結核の放線療法

結核の豫防撲滅を目的として設立せ  
られたるローベルト、コツホ氏財團  
にては、昨年來放線(太陽、レント  
ゲン、ラヂウム、メソソリウム等)  
の結核の治療及び診斷上に於ける價  
値に關し、懸賞論文募集申なりしが  
伯林大學附屬病研究所助手ガツスル  
氏の論文入選し、五千馬克の賞金を

# 刀圭界噂聞書

## 駄尾生

### 不老長壽の流行

獨逸のスタイナハ氏が、不老長壽所謂返り「法なるものを發表してより、素人も専門家も夢中になつて興味を持ち、今や世界的研究問題となつて来た。輪船管轄禁や、墨丸液の注射や、殊に瑞西のホルモンの如きは四百五十回以上の實驗を経て居るさいふ事だ。併し生殖器の活動が盛んになる事が、果して長壽を得らるゝ理由なるか否やは頗る疑問である。火の消えかゝつた石炭に一時油を注ぐさいふ工合になりはしまいか見よ夫の精力比類なき兎の如きは僅に六年の壽命を保つに過ぎぬぢやないか。一時の若返りは寧ろ短命を招く基いなりはせぬか、猶ほ一層の研究を要する問題だ。

### 奇抜な廣告

ドラック商賣の廣告に權正成や物租株を引張り出して居るのは頗る奇抜だ。嗚かし故人も地下で苦笑して居るこゝだらう、これでは六〇六號を通り越して八〇〇號になる、世の中は街ふのが何より自家廣告の秘訣かも知れない。

### 今のは忍術

東京市の收賄議員中に醫者が多いのも不思議なものだ。昔の醫は仁術であつたが今は科學的進化して忍術になつたのか知らん。

## 保健調査概況

(大正九年度に於ける)  
内務省湯澤三千男  
保健課長

流行性感胃の病原體が愈バ氏菌説を實驗的に立證したロックフェラー研究所の報告が到來したやうで、さうなれば軍配が愈北研に揚りやうになつて來た云ふものだ。之を傳研の長與博士に持つて行くさ……イヤあの研究は昨年亞米利加の雜誌に發表された時から面白いと思つて居た、今度の發表も非常に面白いと思つた併し夫に依つて直にバ氏菌を肯定する事は出來ない……と語つた。面白い……と言つて居つて、まだ承知が出來ない……といふ所に、非常の面白味がある。

### 糜爛した淫樂

巴里の遊蕩界では阿片ニコカインを武器として少女を忍び寄り、誘惑のさん底まで翻弄するを、無上の快樂とするのが近頃の流行ださうだ。阿片の喫煙ニコカインの注射は生き

た肉體の墳墓である。我國でも糜爛した淫樂でなければ満足の出來ない上流社會や、成金の遊蕩兒に此手を用ゐるものがあるさいふ噂を聴く。悪いものが流行つて來たものだ。

▼我國に於ける癩病患者總數は、大正七年十月保健衛生調査會第四部の決議に基き、一定の調査表を各地方廳に配附し、大正八年三月末日現在の事實に依り、一齊調査せしめたる所に依れば全國を通じての患者總數一萬六千二百六十一人で其の内療養の資力乏しき者が一萬人に達して居る。然しこの調査は醫師の届け出で又警察醫師の報告に基くものなれば、主として疾病の顯著なる者のみの報告を觀るべく、この數を以て直に全國癩患者の總數と斷定することは出來ない。比較的確實なる方法に依りて推定するに、三萬人内外と見做すも大過なるべく、是等多數患者は、資力ある者も否も拘らず、概ね適當の療養を加ふる能はず、其の慘狀見るに忍びざるもので、國民保健上は勿論、人道に於ても決して之を等閑に附する事は出來ない。殊に某國に於ては日本に癩患者の多き事を以て排日の一材料に供して居るさいふ事である。文明國中日本の如く癩患者のある國は無い、支那、印度と共に世界に於ける三大癩病國といはれるのは歎かほしい次第で、佛蘭西の如きは先年七名の癩患者を見出したので大騒ぎしたさいふに比較すれば、我國が如何に多數なるかを知らる事が出來るであらう。そこで九年度は、差當り前述の療養の乏しき者一萬人を救護する爲め、國家及び公共團體に於て、速かに之が設備を整ふるに共に、資力を有する患者の療養に關しても、適當なる施設を講じ本病豫防の完全を期せん爲め(一)癩患者中療養の途なき者及び癩豫防上に必要なる者を收容するに足る程度に、府縣立療養所の増設及擴張を行ふこと(二)療養の途なき患者にして無籍又は本縣不明の者及び道府縣立療養所に收容したる患者中、淨潔癖ある者、逃走癖ある者、其他處置

困難にして、他の患者の救済に影響を及ぼす虞ある者等を收容するに必要なる、國立療養所を設立すること(三)國家又は公共團體に於て有資患者の爲め、適當なる地域を選定し、自由療養區を設け、療養に必要な施設を爲すこと(四)行政官廳は癩患者若くは其の保護者に對し、病傳播の防止に關し、必要な事項を命じ得ること(五)行政官廳は癩豫防上必要と認むる時は、左の事項を行ひ得ること(イ)癩患者に對し業態上病傳播の虞ある職業に従事するを禁止すること(ロ)病毒に汚染し又は其の疑ある物件の賣買、若くは授受を禁止し、其物件の消毒若くは廢棄を爲さしめ、又は其物件の廢棄を爲すこと(ニ)從業禁止又は療養所に入所したるに因り、生活すること能はざる者に對し、國費又は公費を以て其の生活費を補給すること(七)癩患者の請求ありたる時は癩療養所の醫長は其の患者に對し、生種中絶方法を施行し得ること等を決議し、第一期計畫たる十箇年間に五千人收容の國立療養所を設立の豫算を提出したるに其の一部たる府縣立療養所擴張補助として十萬圓だけ認容された次第である。

## 醫學の一考察

京都 △○生

御發刊を祝上候。U兄見學生は年來の知己、その知己の一言として只々「遠慮なく進むべきこと」を期待仕候。偕て何か京都だよりをこの御話にて候ひしが、發洩たる初めに長閑かなる平安の茶呑み話も至極氣の利かぬ事存じ此度は御免を蒙るこゝに致候。(中略)賀川豊彦云へば推しも推されぬ社會學者の旗頭と聞き及び居候まゝ去五日の市醫師會の

新年會には日頃の無精にも似ず早々出席仕候も、多少買被りの氣味あつて期待も外れ申候。應用社會學醫學の接近は時節柄聞き漏すまじき要題に候が、要するにプロレタリア(無産階級)に於ける生理的現象の統計を示して救済せよと云へるもの外なら候。氏の所説の如く粗食の者外なき能率を望むは無理な話なるに同様に、醫學者以外のものに醫學的説明を求むるは無理な話に候得者期待したる方が無理なるやも知れず候併し乍ら氏の熱心な折々メスの如く因めく觀察は感心の外なく、特に社會問題解決の大半は即ち醫學的解決なる事を斷ぜざるは決して過言に非ること考へさせられ申候(中略)。今日の醫學があまりに個人的にして對社會全體或は一團體、一階級のものに非ざることも首肯せざるを得ざるこゝに被存候(下略)

## 至急招聘

▲委任待遇警察醫 俸給年千四百圓外に雜收入あり、赴任旅費及び移轉料を給す、資格不要、勤務先東北某縣、希望者は社内梅澤へ照會。  
▲郡醫招聘 郡醫三名招聘、年收入約二千五百圓、勤務先東北某郡役所に於て、トラホーム檢診及び傳染病豫防事務を擔任す、希望者は社内梅澤へ照會のこと。  
▲防疫員招聘 月俸百六十圓、勤務先東京近縣、醫專出身の人格宜き方を望む、希望者は社内梅澤へ照會。  
▲虎眼檢診醫 月手當二百圓、四月より向ふ四ヶ月間、場所東京近縣、希望者は社内梅澤へ照會のこと。  
▲村醫急聘 青森縣五所川原附附近村醫急聘、手當千二百圓、往診藥價三千圓、合計四千二百圓の收入あり、社内梅澤へ照會を要す。



# 新 昇格問題に關して通牒

昇格順序之れによつて最後の決定を與へらる

## ▽醫科大學授業開始順序に關する件

大正八年度追加配算として、醫會より協賛を經たる、高等學校擴張計畫に依り千葉、金澤、岡山、新潟、長崎の五官立醫學專門學校を引直して、醫科大學とす。此は確定の事實なるが、大學としての授業開始は、同時にこれをなすにあらず、大正十一年に於ては二大學、大正十二年に於て三大學を開く豫定也、然らば五校の内何れを先にすべきや何れを後にすべきや、いふに今五校を通覽するに新潟は創立最も新しく明治四十二年に開校したるものなるも、他の四校は何れも明治二十年に同時に高等學校醫學部となり、明治三十六年同時に專門學校令に依り醫學專門學校となりたるものにして創立よりも前後別なく且つ五校共其の規模成績略同機なるが故に、其の間に優劣の差等を設け之を標準として大學引直し順序を定むるが如きは到底不可能とす。唯大體全國に對する大學配置の地理關係より見るに千葉醫學專門學校は關東に在り、金澤醫學專門學校及新潟醫學專門學校は共に北陸にあり、岡山醫學專門學校は中國（四國をも含みたる區域）に在り、長崎醫學專門學校は九州に在り。

○醫學專門學校長 松浦鎮次郎

○醫學專門學校長 松浦鎮次郎

○醫學專門學校長 松浦鎮次郎

○醫學專門學校長 松浦鎮次郎

○醫學專門學校長 松浦鎮次郎

○醫學專門學校長 松浦鎮次郎

○醫學專門學校長 松浦鎮次郎

○醫學專門學校長 松浦鎮次郎

○醫學專門學校長 松浦鎮次郎

## 大日本醫師會の密議

日本藥劑師會の醫藥分業運動は白熾の高潮に達したる折柄、吾人は大日本醫師會の振起を望み居りたる處俄然去る二十八日午後五時、大手町の同會事務所にて急遽理事會を召集し理事長北島博士、及び山上繁輔、岡田久男、寺島毅一、堀義水、の理事五名（詔摩、八木氏缺席）出席の上頻りに何事かを協議籌策するところありたるが、其内容は開知するを得ざるも、仄聞するところによれば、藥劑會の醫藥分業運動に、對抗する爲め或る遠大なる作戦計畫の下に若々陣容を整へて活動を開始する打合せなりし由。

## 衛生功勞者表彰

警視廳に於ては、管轄内の衛生に關する功勞者表彰の議あり、各方面に亘り調査審議中なるが、去る二十八日、同廳衛生部長より北里東京府醫師會長宛調査方依頼あり、依つて同行にては左記の如く、各醫師會長宛移牒を發したる。

東京府醫師會長 北里榮三郎

警視廳衛生部長

警視廳衛生部長

警視廳衛生部長

## 東京府醫師會

内務大臣諮問に關する、細民衛生の改善の方法調査に關し、東京府醫師會に於ては、去る二十九日午後六時より同會事務所にて委員會を開催し委員長上野信四郎博士以下各委員出席、相互意見の開陳あり、審議調査の結果左記調査の大體方針を決定せり。

## 調査方針

- 一、保健衛生ノ改善
- 二、公設洗濯所共同物干場ノ設置
- 三、公設炊事場ノ設置
- 四、公設飲食堂ノ設置
- 五、公設家庭ヲ建設スルコト
- 六、公設産院公設保育所公設運動場
- 七、公設理髮所公設浴場ノ設置
- 八、急性傳染病ノ防疫
- 九、水道ノ普及及下水ノ改善
- 十、共同便所ノ改造及其消毒助行
- 十一、公設共同塵芥捨場ノ設置
- 十二、海毒媒介ノ混虫驅除ノ助行
- 十三、一般清潔
- 十四、慢性傳染病ノ防疫
- 十五、結核病者ノ早期診斷所ノ設置及花柳病者ノ隔離
- 十六、トウホルム患者治療所ノ設置
- 十七、花柳病者ノ治療所及相談所設置
- 十八、寄生虫卵ノ検査實施及其ノ驅除
- 十九、衛生思想ノ普及
- 二十、急性慢性傳染病ノ豫防消毒方法ノ宣傳
- 二十一、救療ノ改善
- 二十二、救療機關ノ改善及増設
- 二十三、疾病保護制度ノ制定

## 祝 創 刊

- 衆議院議員齋藤 壽雄  
 衆議院議員山田 永俊  
 山 形 市 服部 濟  
 東京府南葛飾部 長 奈良林 淺次郎  
 東京府淺草區 醫師會 長 鳥居 春洋  
 高 崎 市 土谷 全次  
 高 崎 市 綿貫 嚴平  
 群馬縣太田町本島 自柳  
 群馬縣澁川町佐々木 潔  
 群馬縣金古町牧 震太郎  
 栃木縣足利町荒井 克躬  
 神田駿河區前田珍男子  
 東京市本所區 醫師會 長 佐々木森男  
 秋田縣阿邊部 醫師會 長 佐藤好太郎  
 秋田縣鹿田郡 米山 彦郎  
 茨城縣土浦町松葉 登  
 長野縣下伊那郡 醫師會 長 鹽澤 直市  
 東京帝國大學醫學部衛生學教室鹽澤 總一  
 堺 市 磯野 巖  
 大阪府住吉野野敬二郎  
 東京職務醫務監督補 鹽澤 技 手 松原左武郎  
 醫學得業 小石川區音羽町四ノ二二  
 (以上順序不同)

### 受験者僅か二名

#### 第一回醫師試驗

本年度第一回醫師試驗は、去月十八日より文部省に於て施行し二十六日終了せるが、第一部出願者僅々三名の中受験せる者は二名の少数なりし。因に第二部試験は本月十日頃より開始せらるべく受験者は四名なり。第一部の試験問題左の如し。

#### ▽解剖學

- 一、上膊骨に就て記せよ。
- 二、外頸動脈の枝の名稱を擧げよ。
- 三、食道に就て記せよ。

#### ▽生理學

- 一、窒息の際に起る呼吸及血壓上昇を如何に説明すべきか
- 二、肝臓の機能に記せよ
- 三、イタンの生物體に對する作用を述べよ。

#### ▽病理學

- 一、義膜炎とは何ぞ
- 二、腸管扶斯の病理解剖的變化に就て
- 三、シヨック死に就て記せ。

### 内務流感史編纂

内務省衛生局にては先般流感豫防調査の爲め、北研及傳研より各二三の學者を囑託し、第一着手として東西に於ける流感に關する文獻を蒐集せるが、之れを活用せんとして此の程流感史編纂の議成り、陸大教授高野六郎博士之れが主任となりて收蒐中なりといふ。

### 技術官海外派遣

普つて内務省衛生局より海外に派遣せられたる、氏原、加藤の兩防疫官は、先般相前後して歸朝せられたるが、本年瑞西ジュネツに於て開催せらるべき、萬國聯盟赤十字會議に

は、赤十字社並に陸海軍兩省より代表者の出席するは勿論なるも、時代の變遷は、同會議に新しき意義を生ぜしめ、其の爲め内務省よりも、代表者を出席せしむるの要あるべく、猶倫敦に於て催さるべき、國際衛生會議は、勿論内務省專ら其術に當るべきものなるを以て、勞々代表者の派遣を見るべく、其の人選に關しては

#### 歴代の衛生局長

内務省に衛生局の設置せられて以來局長の椅子を占めたる者は次の如くである。「醫」であるは醫家出身、「法」であるは法科出身である。

- (一)長興 專齋 (醫)
- (二)荒川 邦藏 (醫)
- (三)後藤 新平 (醫)
- (四)高田 善一 (醫)
- (五)後藤 新平 (醫)
- (六)長谷川 泰 (醫)
- (七)森田 茂吉 (法)
- (八)窪田 静太郎 (法)
- (九)小橋 一太 (法)
- (十)杉山 四五郎 (法)
- (十一)中川 望 (法)
- (十二)杉山 四五郎 (法)
- (十三)潮 惠之輔 (法)

此の表に依りても、衛生局長は本來醫師でなければならぬ筈であるの中に中頃より法科出身者に奪はれたこと一見明瞭である。未だ確定にはあらざるも、湯澤保健課長、及西龜防疫官の兩氏なりとの呼聲高し。

### 帝國學校衛生會

同會は、會長に三宅秀博士、副會長に赤司普通學務局長並に醫學博士横手東大教授を擧げ、尙石原喜久太郎博士岩原拓の兩氏を雜誌編輯主任

に、輕部修一氏を庶務主任に、北豊吉博士を會計主任に夫々部署を決定せるが、雜誌刊行其他同會事業に就きては、會則に基き、本月中には具體的成案を得、三月頃より實行に着手する豫定なり。

### 泉橋病院を東大へ

泉橋病院は元三井慈善病院と稱し三井同族間の醜金より成れるものなること周知の如くなるが、此の程より内部に多少の蟬りあり、爾後後継き出金すること面白からざるより此際東大に寄附するに如かずさし先般申出でたる所東大に於て經營上少からざる費用を要することにて直に受納せず、目下兩者の間に交渉を重ねつゝあり。

### 微生物學會會長交迭

松下禎二博士辭任の爲め、寸時缺員中なりし日本微生物學會會長は、舊職同會評議員會に於て互選の結果、京大教授戸田止三博士當選直に就任せりといふ。

### 外科學會總會期

第二十二回外科學會總會は、四月一、二、三の三日間東大法學部第三十二番教室に於て開催することに決定せるが、宿題「胃腸に於ける所謂消化性潰瘍」は、第三日午後後に於て講演せらるべく報告者九大の後藤博士也。因に演題締切は二月三十日限りにて本年度幹事は本名文任、宮本義雄、中村兩造、吉川春次郎の諸氏なりといふ。

### 眼科學會總會期

第二十五回日本眼科學會總會期は此程同會評議員會に於て、四月三、四の兩日東大醫學部内科講堂に於て

開會することに決定せらる。尙懇親會は本郷燕樂軒に於て第一日午後六時より開催する筈。演説希望者は三月十日迄に九大醫學部大西博士迄申込まるべし。

### 内科學會總會期

日本内科學會第十八回總會は、來四月一、二、三の三日間東大法學部第二十番教室に於て開催することに、此の程同會幹事會に於て決定せるが懇親會は第一日に於て外科學會と合同の上、上野西登軒に於て催す筈なりといふ。

### 婦人科學會總會

日本婦人科學會第十九回總會は、東大醫學部東講堂に於て、來る三月廿九、卅の兩日に涉り開催することに決定せるが、演題締切日は三月十日迄に決定せり。

### 極東熱帶病學會

第二回極東熱帶病學會は、八月中旬蘭領バタビヤに於て開催せらるべく、本邦よりの出席者陸軍より一名(人選未定)北研より泰佐八郎博士の二名なるべく、或は内務省より潮局長海防防疫協定の任務を帯びて同行渡航するに到るやも知れず。

### 北里博士健康恢復

舊職來微恙の爲め公私會合等を辭し只管療養中なりし北里榮三郎博士の病狀は、昨今殆く全快に近く、議會の奮闘には差支へなかるべし。

### 四氏舊師に贈る

東大永井清、京大石川日出鶴、東北佐竹安太郎、岩手日赤病院横井濟の四博士は、恩師ボン大學の生理學教授フェロル博士の窮狀を聞知し

今回一萬餘圓の醜出をなし、有馬英二博士(元朝鮮總督府醫官)の渡歐するに托して贈りたり。

### 松下代議士提案

庚申俱樂部所屬代議士松下禎二氏は、臨時議會に「理葬法案」を提出せる所、掘潰しに逢へるを遺憾とし今回更に同案を提出の由なるが、氏は猶ほ此の他に「大學令改正案」「米專賣案」等十數件を提出すべく目下調印依頼に奔走中なり云ふ。

### 柔道整復術試驗合格

大日本醫師會及其他の衛生機關より、種々論議せられ、つひに骨抜きなりて通過したる柔道整復術試驗は、昨年十月警視廳に於て執行せられ、其結果は漸く去十五日發表せられたるが、受験者三百二十三名中、合格の榮冠を得たる者、百三十四名に及びたるも、試験委員の選、試驗方法等に關し、可成の非難ありたり。要するに、第一次試験成績は、情實の産物なりとの酷評喧し。

### 新刊紹介

大正七八流行性感冒流行誌(川原)九年度衛生課の出版だが編輯は専ら若手防疫官補丹野赤衛君の手になる云ふ。流感の沿革から外國本邦の流行史を叙して、最後に神奈川縣に於ける詳細なる事情を述べて居る。防疫施設等に多少手前味附がないでもないが、同縣は北野前課長によつて既に定評を得て居る通りであるから(一讀の價值あるものであらう。)  
庶民衛生 大阪府下に開業して居る著者が、一般家庭に於ける衛生思想の貧弱なるを慨して著せるもの。(定價三四五十錢大阪府下住吉なる著者 尼野敬二郎發賣)

# 木曜會組織さる

## 中央衛生行政 關係者を網羅

内務省衛生局主催となり、局内及び文部省、警視廳、傳染病研究所、衛生試験所等在京衛生行政關係者有志の親睦を圖り、併せて知識交換事務打合せ等を目的とし、今回木曜會なるものを組織し、去月十四日午後五時より發會式を神田錦町學士會館に開催せるが、出席者は潮衛生局長を始め五十餘名にして、一同會食の後、米視察を終へて歸朝せる加藤防疫官の祝辭を聴取し、終つて午後九時散會せり。

因に同會は今後毎月第一木曜日に開催すべくその申合せ會則如左。

第一條 本會は衛生行政に關係ある有志相會し、友情を保ち、親睦を厚ふし、併せて知識の交換

# 東京だより

○什麼生かは何生か、香爐上一片の雪。答に鬼の毛の隙あらばゆめ許さじの詰めよりしを、安劍光弱弱身。互に笑を交したる英雄脱命の意氣。禪は問はずもがな、朝野兩黨首親しく馬を陣頭に進め、儀容相構へ、禮讓相整へて、國政を論議せしは蓋し近來の痛快事と可申候。

○受大刀は常に損なるもの、原今機山の「御諒解」を願ひつ、あるも無理ならず、されき眼さす敵に大刀つけて越後路指して引上げし、不識庵の概は、加藤子にあるべしこの評は期せずして一致したる所に候。

○西比利亞の駐兵、元之れ軍閥の横暴より生じたる現象に外ならず候。輿論の生ずる毎に幾分を申譯的に減じつ、今日に到る。正當なる辯解の辭あるべき筈なし、されば加藤氏が

を圖るを以て目的とす。

第二條 本會を名づけて木曜會と云ふ

第三條 本會に幹事六名を置き、會員中より之を互選す

第四條 幹事は本會の庶務、會計、記録等の事務を分擔す

第五條 本會は事務所を内務省衛生局内に置く

第六條 本會の例會は毎月第一木曜日に必要あるときは之を變更し又は臨時會を開くことを得

第七條 本會の事務に關する費用は寄附金を以て之に充つ

例會及び臨時會に關する費用は當日出席せる會員より之を徵收す

第八條 入會せんとする者は其旨幹事へ申込むべし、退會せんとする者亦同し

得意の外交論を以て切込める大刀に軍扇の折れしは當然の事と可申候。倍て何にせよこれによつて政界の大向ふだけはザツめき出したるは争はねぬ事實に候此の邊にて木堂あたり眼玉を働かし始めたらば面白きものも被存る、次第に候。が、老は案外に落付き拂つて口を開かず、或はこれ一興にて候か。

○吉例の懲罰問題となりし文相の二枚舌には今更驚くものの方が愚に近かり、馬を貰ひし大木法相の坊ちやんぶりは漱石以上の茶氣。更に近來痛快なるは政友會の魔窟たりし滿鐵の醜狀漸く明るみに曝し出されか、りし事に候。既に世は政友會の時勢にあらす、考慮中には急轉直下の變化も生じて參るもの可申候。

○更に滑稽なるこの候。そは餘事ならす、過激思想の侵入を防ぐ爲め西比利亞へ駐兵する、この一言に候

# 東大々學院入學

星信一郎氏は「皮膚病と結核との關係」(教授土肥廣藏博士)渡邊和雄氏「内科學一般」(教授稻田龍吉博士)加賀谷勇之助氏は「一般血清化學」(教授三田定則博士)佐伯誠一氏は婦人科學に關する血清學(教授三田定則博士)柳倉卓氏は「血清化學」(教授三田定則博士)を夫々研究の爲め東大大学院へ入學出願中の處今般許可せられたり。

# 軍醫中少尉採用

海軍にては今回軍醫中少尉約十名を採用すべきに付、志願者は左の心得により出願すべし。

大正十年五月に於て年齢滿二十年以上三十二年未滿の者なること、醫師免許證を所有せる者なること、海軍武官任用令並に大正八年海軍省令第三號により六月一日迄に出

勿論言遊ひなるべし、雖も首相の口より此の一言ある嗚然も久しからず候はずや。「心こゝにあらざれば」を逆用して「心こゝにあれば」を申し、榮支なかるべく候。

○「軍人心理」の一篇を著して待命仰付かりたる軍人あり、書の内容を一瞥するもの誰か之れに首肯せざらん然かもこれが理由さへ明かにせずして懲戒待命を仰付けたる當局者の頑迷なるか、將た頑迷ならざるを得ざるべき理由あるか、何れにしても驚く外は無之次第に候。

○今日、尙教育者を弱者とし、神官僧侶を木石とし、農民を愚昧とし、葬り去り得べき時代なるや。世はデモクラシーなり矣。自己の所信を披瀝してその主張を通さんとするは、各人各階級共通なる事理に候。されば米の非賣結束も、神官僧侶の被選舉權獲得運動も團體の共通利權擁護に

# 齒藥兩試驗期日

文部省に於ては本年度第一回齒科醫術開業試驗を來月四月一日より、同藥劑師試驗を四月五日より夫々開始する筈、願書提出期限は一月末日迄にて、試験地は學說を各地方所在地に於て、實地を東京、大阪の二箇所にて行ふべし。

# 宮田博士謝恩會

醫學博士宮田哲雄氏は、今回學位受領を機とし、先輩知友に對し謝恩の誠意を披瀝する爲め三十日午後五時より丸の内工業俱樂部に招待會をして當然の事に談。然かるを獨り軍人社會のみを除外せんや叫べるもの即ち「軍人心理」の大膽なる告白に外ならず、吾人は信じて申候。ミリタリズムの非難を真正面に受けつゝある今日、吾人は頑迷度す可からざる人。法に支配され束縛され蒙りつゝある御目出度き國民の一分子なるを思ふ時、その光榮しむべし身に染み參り候。阿々。

○醫學博士理學博士松下貞二君大學教授の榮職を擲つて議員となり、議會に臨むこと正に二回目、今回は例の理法案を始め二十餘件の建議案を提出すべく、既に二三官報に見へ申候が、中には米の政府專賣法案始めいかがはしきもの紛からず、同僚議員の失笑を買ひつゝあるが關の山なる由に候。然る所嘘か真か、貞二松下君近來頭腦愈々進化(?)してその程度は天谷千松博士、田中友治博士等と大差なきに到らんしつつか

# 青島牛肉の調査

内務省衛生局にては、近來頻りに廉賣せられつゝある青島牛なるものは獸疫流行の山東省より輸入せられ居る爲め、或は國民保健上危害の虞れあるやも知れず、さて各地方長官に對し調査命令を發したり。

○此の風評専ら各方面より傳り申候。但しこは只承りたる儘に候。議會には未だ醫事關係の議案も出で來らず、金箔付松下君を除くの外さしあたり何かしやうな人もなく、嬉で居るのは衛生局の腰辨連なる由に候。衛生局云へば長い流感豫防の訓令を發したは發したがサツパリと流行らず、手持無沙汰の態に候。

○東都の真中に、白晝書生が岡村博士の名を僞稱して手術を行ひ、一人を殺す事件が生ずるなご、世の中は未だ到つて暢氣に見へ候。事件の結著は美味く貰ひんした醫師が補助罪に、メスをこつた男が無免許醫業に過失致死罪に問はるゝ事となり不日言渡しのある筈に候。

○獨り醫界のみ云はず、人氣は日比谷に集中せられ、東京も名物の砂塵の外は何物ものも無之候。富士も寒し、筑波も寒むし、隅田川には鵜のみが浮び居り候。

開催先づ天勝の手工品ありたる後、一同食堂に入り、宴半ばにして、宮田博士の謙讓なる挨拶あり、石黒男は衆賓を代表して謝辭を述べ、片山國嘉博士の發聲にて宮田家の萬歳を三唱食後再び別室にて手工品及び活動寫眞の餘興を催し、十時半散會せるが當夜の來會者は石黒男の外、入澤、近藤、田代、長與、鹽田、土肥、上野、中原、肥田、阿久津の各博士其他約六百名にて、出羽の海、大錦以下西方力士殆ど總出の鞍旋振り、頗る異彩を放ちたり。

### 筒井博士逝く

岡山醫學專門學校校長從四位勳三等醫學博士筒井八百珠氏は、豫て胃腸を煩ひ、自邸に於て加療中の處、過般流行性感冒に冒かされ、次で肺炎に變じ、家人知友門弟等の手厚き看護も終に其効を奏せず、去月二十七日午前十時卒然として死去せらる。悲しい哉。

氏は三重縣土族にして、文久三年十月十七日紀伊國新宮町に生る。明治二十二年東京大學醫學科大學卒業、同二十三年第一高等學校教授に任ぜられ、明治二十三年皮膚病及微毒研究の爲め、獨逸へ留學を命ぜられ、留るこゝ二年に歸國、明治四十四年十二月、醫學博士の學位を授與せらる。千葉醫學專門學校教授兼縣立千葉病院院長を経て、大正二年岡山醫學專門學校教授兼校長に榮轉し、以て今日に及べり。資性、温厚篤實、定に完全なる人格の所有者にて、昇格岡山大學の前途に就いては尙氏に俟つところ多大なる今日、六十一歳を一期として終いに起す、惜しむても餘りあるこゝこ云ふべし。

因みに遺族は夫人及二男三女あり、越へて去一日校葬を以て盛大なる葬儀執行せられたり。



十月十七日紀伊國新宮町に生る。明治二十二年東京大學醫學科大學卒業、同二十三年第一高等學校教授に任ぜられ、明治二十三年皮膚病及微毒研究の爲め、獨逸へ留學を命ぜられ、留るこゝ二年に歸國、明治四十四年十二月、醫學博士の學位を授與せらる。千葉醫學專門學校教授兼縣立千葉病院院長を経て、大正二年岡山醫學專門學校教授兼校長に榮轉し、以て今日に及べり。資性、温厚篤實、定に完全なる人格の所有者にて、昇格岡山大學の前途に就いては尙氏に俟つところ多大なる今日、六十一歳を一期として終いに起す、惜しむても餘りあるこゝこ云ふべし。

### 不良藥品類々

#### 醫家の注意を要す

福岡、兵庫、島根の各縣當局は過般藥品巡視の際押収せる藥品の内、試験の結果、日本藥局方に不適のもの認め當業者に對し其販賣を禁止

したる後、内務省衛生局長宛て通知するこゝありたるが、其藥名、及び封緘者名左の如し。

東京淀橋 高田製藥所  
右 同 名

糖衣ケレン  
ナソート丸  
イヒチオール  
イヒチオール  
以上 兵庫縣

## 社告

▽日本醫學新報は新しい道を元氣よく進んで行くのを生命とします。既に、發刊前に於て五千の共鳴者を得ましたが、更に後五千の同志を得んが爲めに廣く全國に向つて配布します。

▽日本醫學新報は賣るのを目的として作る雑誌ではありません。故に主義主張の共鳴者、實益及び趣味をお認め下さる方に限つて實費を以て配布いたします。

▽日本醫學新報は月三回發行、頁數は特別の事情のない限り、毎號三十二頁以上です。購讀料金は半年分二圓七十錢(郵稅共)一年分五圓(同じく郵稅共)であります。之は全く用紙代及印刷代以外の最低限度の實費に過ぎませぬ。

▽購讀料金は成るべく振替貯金によつて御振込みをお願いします。都合に依つては小爲替、郵便代用等にもかまいません。或は御通知に依つては集金郵便も出します。

▽日本醫學新報の配布を受け不用と思はるる方は直に發送中止を御命じ下さい。共鳴者以外に一部たりとも配布するこゝ云ふ事は本誌の快しき所でありませぬ。

▽日本醫學新報は舊來の押賣雜誌と同一視せらるるを最も不快とするものでありますから、購讀申込、發送中止何れかの御通知なき方には數號を呈上して、本誌の眞價如何を披瀝したる後、一應その御意嚮を伺ひます。併し本誌はそれ以前に於

東京四谷區  
東京製藥合名會社  
神奈川縣橋本町  
東京北品川  
常陸國水吉製藥所

日本アカベ町  
赤尾冬吉  
京野町區飯田町四  
兩宮製藥品試驗所  
東京赤坂區新三  
富太製藥所  
東京本郷區根津八重垣  
丸 松 丸 續 吉

て諾否何れかの御一報あらん事を希望します。▽日本醫學新報は一會社、二三編輯者、又は或る一派等の爲す仕事に過ぎず、か趣を異にします。申す迄もなく雑誌は天下の公器であります。編輯者も公人でなければなりません。共鳴者もまた公人でなければなりません。依つて本誌は公人の正義に基ける論說、評傳、感想、通信、動靜等を漏なく掲載するこゝを一大特色と致します。何卒此の意味に於て讀者諸君より忌憚なき御投稿ありん事を切望します。

▽猶ほ廣告主各位に一言致します。醫學雜誌には其の例はありますが、由來雜誌の發行部數には虚偽誇張が多く何萬何千部印刷するこゝ吹聴し乍ら實は幾部も出して居らない虚飾家が往々あるを聞いて居ります。仍て本誌は印刷工場を公開し且つ每號の郵便發送領收證を提示して、實際一萬部發行して居る事を正確に立證致します。

▽日本醫學新報は第一頁に於ける宣言に補足して大要右の如き具體案を以て生れました。これにて本誌全體の上より見れば九牛の一毛に過ぎませぬ。只初號に必要な事のみを申述べて社告に致した次等であります。

大正十年二月五日

## 東京市東兩國 合資 日本醫學新報社

電話本所七五二・一七九  
振替東京二五一・七一

東京日暮里 關東製藥株式會社	金 硫 黃	大阪市道修町三 東洋製藥株式會社	ユバイバ膠凝	大阪系屋町 岡田長二郎
石炭酸亞鉛 以上 福岡縣	同	東京製藥株式會社	イヒチオール	東京市深川區石島町 中央製藥合資會社
東京日暮里 關東製藥株式會社	同	東京製藥株式會社	クレソール不飽和	三 阪 上 商 會
東京市神田區南藥物町 平田製藥所	同	本所 關東製藥株式會社	アスベリン	小 谷 富 太 郎
東京市神田區南藥物町 菅間政七	イヒチオール	本所 關東製藥株式會社		

加里石嶺 大阪北區北野芝田町  
朝日製藥株式會社  
以上 島根縣

### 癩患者數の照會

内務省衛生局長は、今回癩豫防に關する根本方針の確立を期する爲め、地方長官に對し、昨年末に於ける、一時救護中の癩患者數を照會するこゝありたり。

### 讀者文藝

社頭曉 大久保 三澤 素竹  
朝ほらけ代々木の森の梢より  
春立ち初むる天か下かな

◆ 初稿代々木の宮の大鳥井 芝 龍尾 政景  
◆ 初稿や明星光る 神の森 牛込 早田 借山  
◆ 神垣や内外ほのかに初明り 代々木 白田 亞浪  
◆ 葉この頃え鳴かぬ杜の初明り 元日や晋子が蒸の蟲封す(愛媛病臥)

◆ 鮮好きの餅喰ひ月の來たりけり  
◆ 内外交々多事 沖繩 後藤 素夫  
◆ 七面の鳥思案顔して初日の出  
◆ 毛唐め居蘇の機織を覗つて 西 巖 紫  
◆ 鷄の籠の長きを祝へ西の年 千歳か迎ふ三鼠の居蘇

◆ 按ずるに世は送架の雲なれや  
◆ 夢が現かまほろしのごと 本郷 三田 弘

◆ 大正の人の心は鷄頭に  
◆ なるも瑞樹の國の幸かな

投稿歓迎  
各位の投稿を歓迎す。尙ほ、次號以下に於て、醫家文士の嗜情、作品を盛に掲載すべし。

# 地方新報

關東

◎東京醫學會例會 本五日東大醫學部生理化學教室に於て開會の管演題左の如し。

▽抗體に對する諸種の物理化學的影響の效果に就て 岩木勝三郎  
▽レナチン水溶液の因に就て 柿内 三郎

◎皮膚科東京地方會 去月二十日同會例會は、京橋區靈地聖路加病院に開會さる。講演左の如し。

▽生殖器發育不完全の一例に就て 君野 清三  
▽色素性乾癬に併合せる脚氣樣瘡の三例並に其淨血療法に就て 前田安之助  
▽歐米視察談 佐谷 有吉  
▽眼治療法中視神經炎を起せる一例 岡部輔次郎  
▽ビエロケラヒーの一例 北川 正樹  
▽丹毒患者の組織的所見 福士 政一  
◎軍醫分團講演會 水戸分團講演會は去月二十一日午後一時より、赤十字病院樓上に於て開會せるが、市内醫師十數名及渡邊博士等も参加して盛會を極めたり。

◎茨城縣新事業計畫 同縣十年年度豫算中警務衛生關係方面にては、結核豫防費一千百三十五圓なるが、これは結核豫防法發布の結果なり。

◎茨城縣の流感報告 昨年十二月入營せる壯丁に對して施行せる流感豫防接種の成績は、此の程縣衛生課より陸軍當局への報告せるが、總經費千六百十餘圓にて成績は極めて良好なり。

◎青森縣新事業 青森縣の本年度豫算中衛生及病院費は、二萬八千四百七十六圓なるが、内新事業計畫に見らるべきもの左の如し。

一、水質改良調査。  
一、育兒展覽會並に婦人家庭講習會の開催。  
一、腐寄生蟲卵驅除。  
一、郡醫設置。

◎若松市醫師會總會 去月十五日馬場町清龜樓に開會、内務大臣よりの諮問案始め則變更、事業計畫等の協議を爲し、終つて同所に新年會を兼て盛大なる懇親會を開きたり。

## 北陸

◎新潟縣三十萬圓寄附 新潟醫學校は本年度に於て單科大學に昇格するに際し、周知の如くなるが、同縣にては大いに之れを歡迎し、舊服の縣會に於て三十萬圓の寄附を爲すことを可決せり。該三十萬圓は學校敷地約三萬五千餘坪を購入して獻納すべきものなり。

◎皮膚科新潟地方會 新潟地方會第三回例會は去月二十九日新潟醫學校皮膚科教室に開會せり。當日の演題左の如し。

▽帶狀疱疹に關する臨床的知見 狩谷 慶喜  
▽結核性臭疹の一例 新保 章  
▽銀サルバルサンの治療成績 入澤 保  
▽一種の多發性斑狀色素沈着に就て 竹之内辰四郎  
▽白血病に關する一報告 大野 武  
▽骨髄腫内悪性腫瘍による尿閉 小野 彌  
▽泌尿器科用器械供覽 高橋 明  
◎虎眼豫防講習會 新潟縣にては縣主催を以て、本月十日より三日間新潟醫學校に於て、町村醫及學校醫の爲め虎眼豫防講習會を開催する密なるが、講師は同校教授能谷博士に

て一般醫師及有志にも聽講を許す。◎金澤醫學會發展 北陸に雄現せる同會は、先般總會の節大いに會費展の策を講じ、會則を改定し、須藤憲三氏を理事長に、中村、松原、不破、兒玉、田中、島、林、中村の諸氏を理事に擧げたり。

## メスの閃めき 廉外生

一 醫者の數は百萬近く、藥の量は無限にある。そして病氣の數は僅に四百四、が癒らぬものは！  
二 御醫者様程、治療を要する精神的患者も少ない。  
三 若しホントの理想選挙が行はれるなら、自分は先づ自分に投票する。  
四 苟は食へる、が藪は喰へぬ。  
五 昔は、美々しく装つて居る者を醫者云つた、が今は醫者に若かない、そして御客の機嫌取るもの！  
六 名醫は、此の世の苦勞を永引かすもの！  
七 成金と貧窮と醫者と落ち合つた尊大なること、瘦せて骨立つた貧窮が第一、色と名に眼を燃やすもの成金、そして醫者は兩者の間に見へた。

第一回の事にて出席者は高安校長、岡田軍醫部長始め多數に上り、須藤理事の挨拶に次で中村理事の設立報告あり、終つて研究報告に移り午後四時散會。  
◎金澤の大學運動 金澤醫學校は明十一年度に於て昇格する事に決定せるが、同市には他に高等工業學校あり、更に近時農業學校を設くべしとの議も生じ、三科併せて北陸に於ける綜合大學たらしむべく目下盛に運動中なり。  
◎富山山流感狀況 全國第二位と稱せらる、本縣は昨年九月より十二月に到る迄に約六百名の罹病者を出したるが、縣衛生課にては更に精確なる數を得る爲に各警察署に命じて目下極力調査中なり。  
◎諏訪病院縣管問題 長野縣諏訪郡立病院は、三十萬圓の豫算を有する大病院なるより、郡管にては常に各種の問題絶えず、經營面白からざるより、此の程縣管問題起り議論漸く進みつ、あり、同縣には未だ縣立病院なく且つ諏訪郡は縣の中央部に位置するを以て一般識者は贊成の意を表しつゝあり。

## 近畿

◎大阪十六夜會例會 同會は去月十六日大阪市桃園小學校に於て例會を開催せるが、同夜の演題如左。  
▽稀有なる子癩の治療例 竹森 啓祐  
▽瀧齒牙痛の一例 磯野 巖  
▽咽喉腫物の一例 同  
▽精神科の簡易鑑別診斷法 吉田 清一  
◎神戸に庶民病院 神戸川崎造船所所長松方幸次郎氏は、今回大阪府下神崎附近に約二萬餘坪の地をトシ、一大庶民病院を建つべきことを發表せり。

教授を有するも、助教は定員十三名にて何時も新進の逸材を止むべき餘地を有せず、識者の遺憾とする所なりしが、今回の如きも、法醫の助教職員に對し、耳鼻喉科の講師が助教に陞進する等の滑稽事あり敢へて學校當局者の反省を望むとの聲同校卒業生間に高し。  
◎九大集談會例會 九大醫學部集談會例會は、去月廿四日内科講堂に於て開催せられたるが演題は如左。  
▽流行病學上より見たる疫病 足立 清久  
▽培養基反應指差としてフェーノールとメタクリンを推得す 高木 繁  
▽胸腔手術に於ける胸膜傳染病並に其原因的研究 田代 正明  
◎佐賀好生館集談會 同會例會は去月十三日同病院講堂に開催、山中江口、安田、島、柴田、百崎、高島氏等の演説ありたり。  
◎長崎醫學會例會 去月二十日縣長崎病院講堂に於て開會。  
▽二三の胃疾患に於ける植物性神經の機能検査に就て 牛田利三郎  
▽肺壞疽療法に於けるサルバルサンの一治療例 荒木 重忠  
▽慢性尿管症の一例 田中 正彦  
◎熊本醫學專門格資金 同校階格別成會にては去月二十日附、藤井校長の依頼狀を添へて、期成會趣意書、同會則、資金申込規程等を校友始め各方面に發せるが、校友の寄附は一名百圓以上にて申込期限は三月末日限りなり。

◎熊本醫學專門格資金 縣立に決せる同校は従来の規則により生徒募集中なるが、志願者は三月二十日迄に願書を提出すべく、入學試験は同二十五日より開始すべし。  
◎九州藥專官立問題 熊本所在の同校を官立たらしむべしとの議、同地有志間に起り、安香同校校長は此の程上京し、當局の意嚮を質す所ありたり。

## 九州

◎九大助教不足 九大醫學部に於ては、二十四講座に對し二十四人の

◎九大助教不足 九大醫學部に於ては、二十四講座に對し二十四人の

# 消息

□久保猪之吉博士(九大教授)附屬醫院長を命ぜらる。  
 □猪才之助博士(京大教授)此の職任に命ぜらる。  
 □石原修氏(工務監督官)近く官命を帯びて各國の工務衛生視察に赴く。  
 □氏原佐藏氏(内務省技師)外遊中の處去月十六日歸朝。  
 □加藤源三氏(防疫官)同上。  
 □門山周曉氏(大阪鐵道治療所主任)拜命。  
 □八木逸郎氏(代議士)病氣引籠り中の處此の程快癒せらる。  
 □宮田有象氏(一等軍醫)衛生史編纂委員を命ぜらる。  
 □安澤要氏(臺灣醫學教授)願に依つて本官を免ぜらる。  
 □二本松三博士(東大助教授)高等官三等に昇叙せらる。  
 □山崎富士登氏(廣島鐵道治療所主任)を命ぜらる。  
 □橋口正樹氏(東京鐵道病院内科醫員)を命ぜらる。  
 □志賀澤博士(朝鮮醫學校長兼院長)勳四等瑞寶章を賜る。  
 □三田村廣四郎博士(傳研技師)去月二十

八日横濱解纜の加賀丸にて渡歐さる。  
 □泥谷卓幹氏(大連婦人科醫院院長)に就任既在任地へ向はる。  
 □高木友技博士(臺北市書院街六ノ一へ轉居さる。  
 □野木佐憲氏(泉橋病院醫員)鹿兒島縣立大島病院長に就任さる。  
 □渡邊醇之助氏(臺灣醫學助教授)同教授に任ぜられたり。  
 □那須四郎氏(軍醫少佐)對馬軍醫長に兼補さる。  
 □寺門鐵三氏(軍醫大尉)日進軍醫長心得仰付かる。  
 □久野義隆氏(濟生會分院長)本郷區駒込千駄木町へ轉居さる。  
 □原田隆博士(去月二十二日歸朝)さる。  
 □明石眞隆博士(臺灣醫學校附屬醫院長)休職仰付らる。  
 □鶴田順次郎氏(陸軍省醫務局長)去月申旬より九州各師團の衛生狀況を視察せられたり。  
 □芳賀榮次郎博士(軍醫總監)豫備役仰付らる。  
 □二本松欣一氏(京大々學院)に入学、耳鼻咽喉科を専攻せらる由。  
 □原正平氏(岡山醫學校教授)に任ぜられ高等官六等に叙せらる。  
 □萩野茂次郎氏(軍醫少佐)海軍兵學校教



折右り渡に東を橋國兩は社報新事醫本日社會實合せ也建瓦棟赤の層三み陸に川田隅。り在在所

官に兼補さる。  
 □田村於見氏(岡山醫學校教授)高等官三等に昇叙せらる。  
 □立野至氏(軍醫大佐)第三艦隊軍醫長に補さる。  
 □大貫安三氏(軍醫大佐)吹來へ出張仰付かる。  
 □岡本秀哉氏(大阪醫界の名士)として聞へし氏は去月十五日列車衝突の奇禍に逢ひ、遊死せらる。行年五十一。

**同人語**  
 同語 同人は、此の道を歩むに此の躊躇を要しない事を固く信ずる。信ずる所へ向つて進むのが即ち新しき生命の道ではあるまいか。同人等の目標は斯くの如く鮮明である。同語 故に、吾人は強い主義主張の賛同を求めない。亦た大向ふの喝采を博しやうとしない。何となれば、強いて斯くせんとする時は阿附の外はないからである。阿附これ同人の口にするに忌む所である。同語 正義と真理の叫に對して、果して幾何かの共鳴者を得るか、同人は之等の人丈けに對して言はんご欲する所を言ひ、且つ共に世相を識し得れば足りる。同語 表裏は獨り醫界のみではない。共同團體の利權擁護も醫師を除外してはならぬ。斯くて事は飽くまで多端である。けれども、炳として同人等の目標は輝いて居るではないか。實に愉快でならないのである。同語 警保局、選信局の詰らぬ繁文縟禮に溺れせられて、同人は第一號を作り上げるに豫想外の遅延を來した。之れに就ても考へさせられた事も少くない。けれども總ては次號以下だ。(校正を終る日 S 生)

用科眼科鼻耳  
**電氣照射燈**

電氣應用。畢丸熱氣浴裝置  
 耳用熱氣裝置と同様の特長を有す  
 一具金貳拾五圓也 荷造送料(内地壹圓八拾錢 領地貳圓五拾錢)

定價一具 金貳拾圓也  
 荷造送料 内地壹圓卅五錢 領地貳圓

醫學士大城鎮和先生御考案(適應症及使用說明書付)

電氣應用  
**耳用熱氣浴裝置**

本器の特長

- 一 熱氣浴ニ電光浴ヲ兼セラルコト
- 二 熱度ニ一種ノ快感ヲ有シ消炎作用ニ兼テ使用申早ク既ニ疼痛ヲ輕減セシメ從ツテ鎮痛作用ヲ有ス
- 三 取扱簡便ニシテ如何ナル位置ニ對シテモ使用シ得滅火ノ憂、點火ノ不便ナシ
- 四 油煙ヲ生セス火傷ノ恐レナク熱力一定ナリ
- 五 小兒ト謂フモ不安ヲ感せず快ク使用ニ應ズ
- 六 經費トシテ一ヶ月僅ニ十燭光カトポン電球ノ電量代ノミ

定價一具 金貳拾圓也  
 荷造送料 内地壹圓三拾五錢 領地貳圓

東 京 醫 學 大 學 附 屬 醫 院  
 常 務 醫 官 大 城 鎮 和 氏 考 案  
 本 器 專 門 醫 師 大 城 鎮 和 氏 考 案  
 新 理 學 及 時 分 鐘 器 具 店  
 花 器 溫 室 器 具 店  
 町 一 特 約 店  
 十 六 般 店

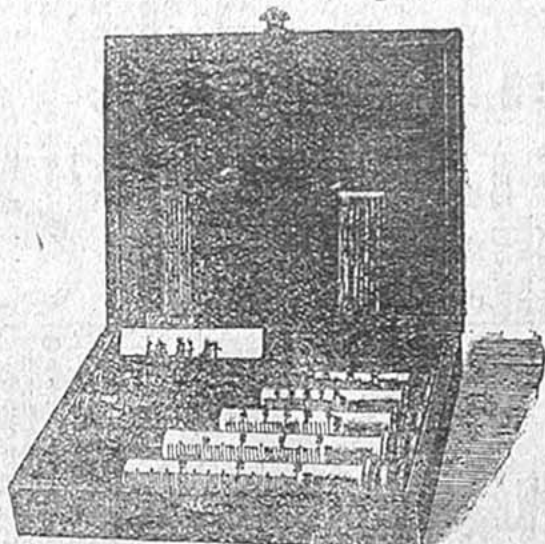
吉 音 磯 大 店 商 ン サ  
 二 九 四 五 四 替 振 ・ 八 三 七 六 谷 下 話 電







最新式改造注射器發賣



從來一般使用せられつゝある硝子製注射筒の尖端(注射針嵌入部)大小區々にして注射針嵌入せるも密著を欠き甚しきは全然適合せず同一店舗に於て同時に求めざれば此の弊を免れず爲めに實際使用に當り嵌入部より瀘出す弊店は此の不便なる在來品を一新せんが爲め臨牀家各位の御高説に従ひ御示教を仰ぎ率先研究の結果實に左記三大特長を具備し在來の缺陷を一掃せる眞に理想的改良注射器を製出し得たり

一、本注射筒尖端は弊店既定の器に嵌し一本毎に試験せるを以て破損補充の際注射針不適合の弊絶對になし  
 二、本注射器は一瓦より三瓦迄尖端同一大ききなるを以て普通注射針の適合自在なる事  
 三、本注射器は特製注射針太細長短十六本を具備せるを以て藥液の濃厚量の多少を不同患者の體格と注射部位に依り適宜に使用し得

一組木箱入注射筒八本 金七圓五十錢  
 金屬基針十六本付 送料金四十五錢

價特筒射注  
 クリル注射筒 一本 六十錢  
 一瓦注射筒 一本 二十錢  
 三瓦注射筒 一本 三十錢  
 パテント引拔金屬基針 一本 十五錢

價特針射注製特  
 11ミリ注射針 打 四十二錢  
 12ミリ注射針 打 四十四錢  
 13ミリ注射針 打 四十六錢  
 14ミリ注射針 打 四十八錢  
 15ミリ注射針 打 五十錢  
 16ミリ注射針 打 五十二錢  
 18ミリ注射針 打 五十六錢  
 20ミリ注射針 打 六十錢  
 22ミリ注射針 打 六十四錢  
 24ミリ注射針 打 六十八錢  
 26ミリ注射針 打 七十二錢  
 28ミリ注射針 打 七十六錢  
 30ミリ注射針 打 八十錢

製造發賣元

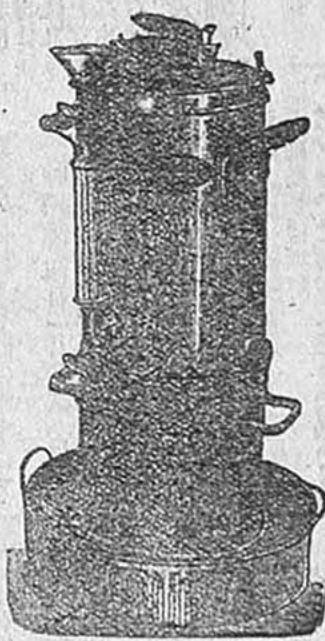
醫療器械  
 衛生材料品

石川商店

振替東京(四六七〇五)

東京市本郷區春木町二丁目六十番地  
 いわしや木内分店

蒸氣式安達式火力自働調節裝置附



醫學士 安達温氏發明  
 特許出願 安達式火力自働調節裝置附  
 五二四三號

本器特長

- 一、蒸氣力を以て自動的に火力の調節をなす事
- 一、乾濕及温度の強弱を調節するに自由になし得る事
- 一、温度を高むることを迅速にして終始平均度を保つ事
- 一、燃料の經濟にして長時間(炭火六)を保つこと最も特長とす
- 一、使用簡單にして絶對の危険の要なく堅牢なる事
- 一、器體全部ニツケル鍍金燃焼受熱板に塗料を施し耐熱優美なる事
- 一、特に流行感冒肺炎呼吸器疾患患者には偉大の奏功ある事

大定型 八圓  
 中定型 六圓  
 小定型 四圓  
 特大 十圓  
 大 八圓  
 中 六圓  
 小 四圓  
 特大 十圓  
 大 八圓  
 中 六圓  
 小 四圓

最新式往診靴新提供

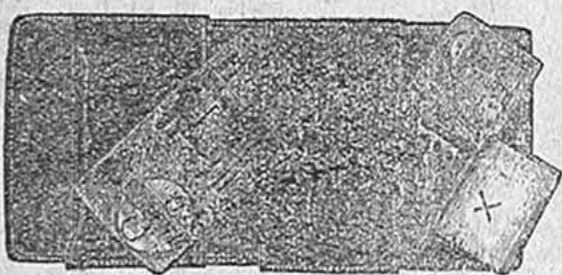
内容品目

TO式金箱入注射器 一具 三・五〇

廿式金箱入筒器 一具 二・三〇  
 (小型) 一具 二・三〇  
 ゴム筒入一分檢温器 一具 二・二〇  
 二寸五分折柄反射鏡 一具 一・〇〇  
 ニメートル巻尺 一具 二・三〇

中小形は 一具 一・六〇  
 一メートル尺 一具 一・六〇  
 折柄打診錘 一具 七・五  
 耳鼻金屬三ツ組 一具 三・五  
 フレンケル鼻鏡 一具 七・五

トホルト舌押 一具 三・五  
 外科剪刀 一具 八・五  
 金屬鞋入刀 一具 八・五  
 鑷子有約通常 二個 七・五  
 鑷子有約通常 (小型) 二個 七・五  
 耳鼻用鑷子 一具 四・〇  
 同卷綿子 一具 一・〇  
 消毒器大 一個 〇・六



大定型 長一尺一寸 巾七寸 五圓  
 中定型 長一尺 巾六寸五分 四圓  
 小定型 長九寸 巾五寸五分 三圓

大定型 金參拾五圓也  
 中定型 金參拾圓也  
 小定型 金參拾圓也

大定型 金拾七圓也  
 中定型 金拾圓也  
 小定型 金拾圓也

大定型 金拾圓也  
 中定型 金拾圓也  
 小定型 金拾圓也

本品は最新式牛ヒヤ(赤革)製  
 靴革三ツ折型にして光澤優美堅  
 牢無比ホツクス革の上の如く型崩  
 壊事終始なく尺以上の品には別  
 前金具二個を附しあり全く命知  
 らずの實用的靴なり一度御使用  
 あらん事な

鳳生堂器械店

東京本郷區湯島一ノ六番  
 東京東區八番五番

發賣元



# ANIMOSTASE

優秀消化整腸劑

アニモスタゼ

試供品、  
文献贈呈

本劑は醫學博士平田吾一氏發見創製に係る動物性製劑胃腸新藥にして、從來優秀なるヂヤスターゼに比し、優に八倍の消化効力を有し醫學博士湯川玄洋氏、醫學博士高田耕安氏、醫學博士原均一氏の推賞を得、各大學病院、赤十字社病院其他各病院の御採用を蒙り、沿く臨床家の賞讃を博しつゝあり。

東京市神田區三崎町

發賣元 三洋堂合資會社

東京市日本橋區本町三丁目

特約店 小西新兵衛

大阪市東區道修町

特約店 武田長兵衛

粉末	
25瓦	1,40圓
100瓦	5,20圓
225瓦	11,00圓
450瓦	21,00圓
錠劑	
80錠	0,80圓
100錠	0,95圓

YAKEDA

# ANAPTOL M GELATIN

## 止血劑 滅菌アナプトールゲラチン

本劑は鈴木氏滅菌ゲラチン中一%のアナプトールを含有せしめ完全に滅菌したるものなり、内臓諸出血、泌尿器出血、喀血、婦人科領域の出血に對し奏効す。

一回一〇—二〇cc皮下又は靜脈に注射す。

【市販品】 一〇cc入 二〇cc入

文獻説明書あり郵呈す

# NOVOLOFORM

## 鎮痛劑 ノボロホルム

本劑は全然毒性を有せざる優秀なる鎮痛劑にして火傷、裂傷、肛門疾患、軟性下疳、喉頭結核、慢性膀胱炎等に對し持久的に鎮痛の効を奏す。

文獻説明書あり郵呈す

【市販品】 二十五瓦入 十瓦入

内科的應用

本劑の胃痛嘔吐に對する効力は實に確實なるものにして然しモロ・コカインの如き毒性を全然有せざるが故に小兒にも安じて使用し得べし

# CYSTOL

## 膀胱防腐劑 チスートル

チスートルはスルフオサリチル酸とヘキサメチレンテトラミンとの化合物にして優秀なる尿防腐、鎮靜、收斂の作用を有し全たく消化器障害其他の副作用を見ざる新製品なり、故に細菌性尿路炎症治療劑として卓越す。

【適應症】 急性並慢性膀胱炎、淋疾性後部尿道炎症、腎盂炎、膀胱麻痺、

【市販品】 二十五瓦入

店理代京關

町本區橋本日本市京東

店商衛兵新西小

元賣發

町修道區東市阪大

店商衛兵長田武